京城日報

五月十三日夕刊（朝刊併せて八頁）

◇獨逸服喪宣言
講和條件に悲觀して

伯林政府は聯合國より獨逸に對し提出せる講和條件の內容に鑑みて大に悲觀し全國に亘り七日夜間喪に服す可き旨宣言し總ての劇場は閉鎖されたり（巴里電報）

◇戰爭は人道に則る
獨逸委員の言明＝對白國賠償

獨逸講和委員は七日ヴェルサイユにて講和條約を受領せる際言明して曰く「吾人は大體に於て講和條約の調印を厭はざるも償金支拂には應ずる能はず」と其際獨逸委員は一の回答書を提出したるが同書中には白耳義に對する自國の非行を承認し其損害賠償に應ず可き旨を述べ且白國の塗狀復舊に就ては專門家をして決定せしむ可しとあり尙戰爭遂行に關しては獨逸は聯合國と等しく人道的方法に則れりと主張せり（巴里電報）

◇獨商船處分困難

紐育ウオールド紙巴里特派員の報道に依れば獨逸商船の處分は目下講和會議の難關となりつゝあり英國委員は數日前聯合國は各自國領海內に抑留せる獨逸商船を領有すべき權利を有することゝするの計畫に同意したれども英國殖民地の反對を受け壓迫せられつゝありされば ロイドジョージ氏は此の問題を再議に附せんことを要求したり英國の抑留せる獨逸船舶の噸數は自國の損害高より少く依つて再議を希望する次第なりと（紐育電報）

◇講和經過報告
重光書記官歸朝

講和會議の經過其他の報告に就き英國大使館三等書記官重光葵氏は近日中巴里發歸朝の途に就くべしと（東京特電）

◇勞兵會政府絕望

匈牙利勞兵會の地位は羅馬尼軍及チェック軍の壓迫を受け絕望となれり尙勞兵會政府部內には聯合側に即時降服す可しとの說を主張する者あり（ベルン發東京特電）

◇結局全部留任か
安福俱樂部の王內閣組織決議

徐總統は錢總理以下の辭表を却下せり閣員は近く會合して協議すべきが結局全部留任の事となる可し若し錢總理にして辭意を翻さゞるに於ては田文烈氏之に代り閣員全部留任か或は一部改造に止る可し尙安福俱樂部は現內閣倒れたる後は王揖唐內閣を組織せん事を總統に要求す可く決議せり（北京電報）

◇上海のボイコット
日貨に對し＝山東問題の不平

上海支那人の一部は山東問題の決定に憤慨し日貨に對するボイコットを行ふに至れり唯目下の所ボイコットの波及擴大すべきか否かは不明なるも形勢は樂觀し難し（十三日朝京城著上海電報）

▼前途如何　上海支那人の日貨ボイコットは當然起るべしと思はれたるものなり蓋し支那人の日本商の唯一の武器はボイコットなればなり然し乍ら今日の支那として日本貨物を求めずんば歐洲方面の輸入殆ど不可能の事とて自繩自縛に陷るべく結局大したことなく經過するならん

◇日希通商條約廢棄

十二日外務省告示にて五月六日限り日本希臘間の通商條約廢棄を發表せり（東京特電）

◇滿鐵運賃値上認可
來る十月一日より實施

滿鐵にては豫てより運賃値上げ案を作成し請願中の所今回認可近く發表さるべきが其內容は普通貨物運賃率を遠距離遞減に改め現行海港發著特定運賃にて大連經路に對し二割五分乃至四割引を一割六分に止むる事小口扱は現行一車扱の二割とし尙大貨を五割一分に改正したる等主なるものにて其の結果滿鐵にては八年度下半期貨物收入にて五百萬圓增收の豫定なるが改正運賃率は十月一日より實施すべしと（大連特電）

◇梨本宮御歸任

梨本第十六師團長宮殿下には御豫定の通り十二日正午鐵嶺より奉天御通過御歸任相成たるが驛には多數官民の奉迎送ありたり（奉天特電）

◇三島中洲翁

文學博士宮中顧問官三島毅氏は十二日午前十一時五十分終に薨去せり享年九十之より先き危篤の報天聽に達するや畏き邊より御見舞品御下賜ありたり（東京特電延着）

▲略歷　三島毅氏は舊松山藩士三島昱の二男にして天保元年十二月九日を以て生れ中洲と號す幼にして山田方谷の門に學び次で伊勢津藩に遊び齋藤拙堂を師とし後昌平黌に入り學を修め一齋に任せられ新治裁判所長となり同八年大審院判事となり同十年官を罷む同十四年大學教授に任じ同廿九年東宮侍講に任せられ同卅三年文學博士の學位を受く尙宮中顧問官宮內省御用掛たり中洲翁又夙に二松學舍を創設して生徒を授く數を受けし者實に六千餘名の多きに上ると云ふ尙詩書、韓說、中洲文稿等の著あり

◇製紙會社經過
株金拂込終了

安東に於ける六道溝に工場を設置す可き資本金五百萬圓の鴨綠江製紙株式會社は五月十日東京に於て四分の一の株金拂込を終りたる旨同社に通知ありたり同社は大倉喜八郎、大川平三郎氏等の發起に係り工場は差當り假設備にて開業に合せ完成品を市場に出す方針にて創立總會期は不明なるも近日中に開催せらる可しと（安東特電）

◇林長官一行

林關東廳長官野村滿鐵社長中西副社長並に片山、松本兩理事の一行

◇立花關東軍司令官　（左）松下副官（右）＝十三日朝南大門驛にて

◎滿洲行は三度目
憲兵と警察とは恰も車の兩輪
關東軍司令官　立花中將談

▲朝鮮入りの感　朝鮮は赴任途上來城せし立花關東軍司令官の談に曰く　好いね釜山に上がると何となく氣がゆつたりして來る、實際第二の故鄕に入るの感がある吾輩の如きものでも多年朝鮮にゐたから朝鮮地のドコにも親しみ多き人の温顏に行く事が出來て心嬉しい氣がする年を老つても人間は矢張り子供の時と氣は同じだ何の彼のと云はれるも矢張り心嬉しい、朝鮮を通るのは格別用があると云ふ譯ではない、唯赴任途上長谷川總督以下の有知をお訪ねし御挨拶をして行きたいためである、京城から旅順に直行する、實は途中遼陽の師團長の官舍の御機嫌を奉伺したいと思つてゐたが、恰度遼陽通過は夜中の事であるから御遠慮申す事とした

▲滿洲行き　滿洲行きは今度で三回目である乃ち第一回は日露戰役の際第二は明治四十二年から三年に亘る間の遼陽の旅團長及び今回の赴任である、去年の八月京城から大阪の師團長に行つて半年餘の經過つて思ひがけない今回の異動である、旅順の任地から次回はドコに行くか西伯利方面にやつて欲しいと思ふ、旅順行きを命ぜられて姑く東京にゐたが東京の生活は不愉快でならぬ、矢張吾輩の如き野人は朝鮮や滿洲などにゐるに限る

▲憲兵と警察　關東軍司令部が出來ても管轄は遼陽の師團と公主嶺の獨立守備隊である、憲兵隊は從來朝鮮同樣警察權と一緒になつてゐたが官制改正以來憲兵隊司令官から警察權の指揮權を外したので隈部少將は憲兵の指揮權を有つのみとなつた然し滿洲の如き土地に於て憲兵と警察とは或る意味より云へば車の兩輪とも見得べく互に相提携して職務を執つて行かねばならぬ左樣の點より見て從來警務總長兼憲兵司令官たりし隈部少將が憲兵司令官として居殘る事となつたのは警察方面との連繫上好都合であらうと思ふ

▲大阪の追懷　大阪の師團では極めて愉快に暮してゐた、吾輩の如き野武士が大阪に行つて果して大阪人に容れられるであらうかと初めは氣遣つてゐたのであるが行つて見れば話しの合ふ氣骨のある人が多い、殊に林知事池上市長の如き舊知の人もあるし色々面白かつた、殊に林知事の如きは各方面に於て仲々活動し大阪の財的發展に適應する諸種の施設を行つてゐる

は商船羅南丸にて十二日朝神戶より門司著午後一時門司發海路赴任の途に就けり（下關特電）

◇撫順有志視察

撫順の有志八十餘名より成る奉天觀光團一行十二日朝奉天商業會議所事務員の案內にて市中及び北陵を觀察し夕刻歸撫せり（奉天特電）

◇田中事務所長

鐵道院門司管理局下關運輸事務所長田中新吉氏は十三日朝著釜鐵道院釜山派出所視察並に事務打合を爲し花房主任助役及び岡村滿鐵營業課釜山派出所主任と同伴午後發關釜聯絡船にて歸關せり（釜山特電）

◇貴金屬商視察團

京阪貴金屬商鮮滿支那視察團一行八名十三日朝釜山上陸午前十時發急行にて北行せり（釜山特電）

◎總督邸午餐會

長谷川總督は十三日午後零時半總督官邸に立花關東軍司令官を招待し午餐會を催したるが山縣政務總監を始め各部局長官局長武官秘書官十九名列席せり

◎定例長官會議

十三日午前十時より總督府第一會議室に於て定例長官會議を開き長谷川總督山縣政務總監各部局長並に所屬官署長參集諸般政務に就き協議する處ありたり

◎金融組合新設地決定

大正八年度に於て新設すべき村落金融組合五十個所は左の通り今回總督より指定ありたるに就き度支部長官より夫々各道長官に宛て通牒する處ありたるが之等金融組合は設置と共に政府より資金として六千圓を無利息にて供託され金融組合聯合會より年六分の利息を以て四千圓を貸入れ業務を開始する事となるべし

▲京畿道（五個所）抱川郡永中面、楊州郡伊淡面、振威郡梧城面、安城郡二竹面、長湍郡津南面
▲忠淸北道（十個所）忠州郡嚴政面、沃川郡伊內面、沃川郡靑山面、保寧郡[illegible]
▲全羅北道（三個所）任實郡[illegible]
▲全羅南道（三個所）長興郡[illegible]
▲慶尙北道（五個所）[illegible]
▲慶尙南道（四個所）[illegible]
▲黃海道（五個所）[illegible]
▲平安南道（四個所）[illegible]
▲平安北道（三個所）[illegible]
▲江原道（三個所）[illegible]
▲咸鏡南道（三個所）[illegible]
▲咸鏡北道（二個所）[illegible]

◎朝鮮外國發著電報數

大正七年四月より八年三月に至る一年間に朝鮮と諸外國間に發著せる電報通數並に遞信方面別に付遞信當局の調査を聞くに左の如くその發著地は殆んど全世界に亘り通數一萬九千二百七十六通を算し居れり

國別	發著數	國別	發著數
▲亞細亞方面			
支那	一〇四五六	露領	一三
香港	八二	緬甸	一九
安南	四	印度	[illegible]
海峽	六〇	波斯	六
菲律賓	六七九一	彼南	一一
▲大洋洲方面			
布哇	一五	呂宋	三
スマトラ		綿多巴	二八
ミンダナオ	一四	英領ボルネオ	一
	二	セブー	一
▲歐羅巴方面			
英國	六七二	伊太利	三〇
佛蘭西	一一九	丁抹	三
瑞西	一九	那威	三
西班牙	一〇	瑞典	三
希臘	二		
▲南北亞米利加			
合衆國	七七一	墨西哥	二〇
加那太	七	南米	二
▲亞弗利加			
埃及	四四	南アフリカ聯合國	一
總計			一九、一七六

右の內には無線電信國內再送電報及び課金事務報を包含せずと云ふ

◎現物取引所規則
近日中提出

過般出願したる京城現物取引所の許可後に於ける受渡期限は東京大阪取引所の十五日間なるに對し五日間を延ばして二十日間たらしめむとし立會時間を午前十時と午後二時三十分の二回に定め鮮滿に本支店を有する百萬圓以上の會社の株券に限り競買員となさんとする意嚮を有するもの、如きも未だ確定せるにあらざれば京畿道にては之等營業規則案の提出を命じたるが發起人側にては近く會合して規則の協定を爲し提出すべしと

◎東拓理事
高瀨氏の退任

東拓理事金融部長高瀨梅吉氏は來る二十二日の任期滿了に際し退任の意あり同日再選を辭するため辭表を提出したる由なるが氏は多分何等か滿洲に於て事業を經營すべく氏と關係深き奉天支店長吉野小一郎氏外一兩名の幹部も退社する模樣なり尙ほ高瀨氏は東拓に係りて就任し居るハルビン電燈社長その他の重役も東拓の持株を代表し居るためなれば當然辭任の模樣なり

▽金融部長如何
新に候補者物色か

高瀨東拓理事の選任は別項の如きが二十二日の同社總會に提出さるべき理事一名增員（候補者は從來總督府鐵道局長人見次郎氏）に決定せる人見氏の即事就任內定は可なり以前の事にて高瀨氏の補缺の意味に非ず社務膨脹上の必要より來れるものなり又人見氏はその經歷より見るも高瀨氏の主管せし金融部長就任は如何かるべきかこの評もあり勞々高瀨氏の後任は金融系統の人物を拔く事となるらん唯來る二十二日の總會には時日の關係上間に合はざるを以て或は臨時總會を開會し選出の形式をとるやも圖られず若し然らずとすれば當分人見氏の金融部長就任となるべき乎

◎府一期市街地稅
成績前年に比し良好

京城府に於ける八年第一期市街地稅納入狀況を聞くに調定額內地人二千七百六十五人稅額五千四百六十六圓、鮮人八千一百八千[illegible]十三人、稅額四萬五百四圓、外國人二百二十九人、稅額四千八十九圓合計二萬一千二十八人、稅額九萬五千九圓、十日迄の收入額は內地人二千二百六十二人、稅額四萬一千二百八十八圓（收入步合人員九割八厘金額八割一分八厘）鮮人一萬五千五百七十三人三萬五千四百四十九圓（步合人員八割二分九厘、額八割六分三厘）外國人二人稅額三千八百八十圓（步合人員九割七分八厘金額八割五厘）合計一萬八千十七人、稅額八萬六百、七十圓にして未收は合計二千九百九十六人、金額九千四百九十一圓を餘せるに過ぎず至極良好の成績を擧げたるが此の全體の合計收入步合は八割九分五厘に當りて前年同期の九割一分六厘に比し僅か二分一厘の不足を見たるのみなるがこは納稅告知書の發送遲延したるに基因するものにして豫定されし騷擾の爲めに受けし影響にはあらざる由なり、尙府當局にては未納者に對し督促狀を發すべく目下調製中なるが一兩日中に發送するに至るべしと

◎窯業會社重役

十二日午後一時より朝鮮窯業株式會社の創立總會を永登浦同創立事務所に開催したるが出席人員五十九名にて山口太兵衞氏を座長に推選し同氏の指名にて重役左の通り決定せり

取締役會長山口太兵衞▲專務取締役笠松吉次郎▲取締役藤井專之助大塚宗三郎天日常次郎▲監查役高原民五郎、豐田正平、松本總藏▲相談役賀田直治

◎立花中將著發

既報の如く關東軍司令官陸軍中將立花小一郎氏は松下副官帶同十三日午前九時二十分南大門驛著列車にて入城官民多數の出迎ひを受け朝鮮ホテルに入り夫より長谷川總督山縣政務總監各部長官訪問總督官邸の午餐會に列し午後昌德宮參殿後龍山に宇都宮軍司令官を訪ひ夜同司令官々邸の晚餐會に列し午後十一時南大門驛發列車にて旅順に直行すべし

◎出張辭令（十二日附）

總督府技師　牧山正德
山口京都兵庫高知德島靜岡東京大阪千葉佐賀福岡の各地へ出張を命す（豫定十五日間）

京城工業專門學校教授　小岩井兼輝
同校生徒修學旅行の爲東京山口福岡廣島大阪兵庫京都奈良三重愛知栃木の三府八縣へ出張を命す（豫定二十八日間）

京城工業專門學校教授　宇野三郎
東京大阪廣島横濱秋田山形群馬の各地へ出張を命す（豫定二十七日間）

◎松平理事東上

東拓理事松平直平氏は總會列席の爲め十四日午前十時發東上すべしと

◎工業專門生徒修學旅行　京城工業專門學校及び同附屬傳習所にては三班に分れ內地へ修學旅行を爲すべく十三日午前七時三十分南大門驛發列車にて出發せるが第一班は本科第三年生二十二名にして小若井教授中島、矢野兩助教授引率の下に神戶、大阪、奈良、伊勢、名古屋、東京、日光、足尾を見學し京都を見學し歸路は東京より中央線を通過し北九州各地を見學し福岡を打止めとし旅行日數二十七日間の豫定なり第二班は本科第二年生にして專門一般より北九州福岡久留米大牟田に至る豫定にて往復旅行日數二週間德久教授池助教授引率せり次に第三班は附屬傳習所二年生にして吉田兩助教授引率の下に第二

人事消息

▲松永長官嚴父危篤　松永京畿道長官は在京嚴父危篤の報に接し十三日午前十時南大門驛發列車にて東上したるが嚴父は今年八十三歲の高齡にて老病の爲久しき以前より臥蓐中の由なり因に長官の東京に於ける邸宅は本鄕區本鄕五丁目四十六番地なりと

▲鶴重繼子　嫂て病氣引籠中なるが昨今醫師の注意に依り面會を謝絕し居れり
▲野口耕一氏（土木局元山出張所長）十三日朝退城
▲栗谷益次郎、小倉彌一、白井正七、二宮鐵哉氏等（能樂師）十二日入城京城ホテルへ
▲須江潭次郎氏（南山オフセット取締役）十一日滿洲より來城十五日午後七時五十分南大門發列車にて大阪へ

八面鋒

◇對獨講和條件は、全文約八萬語より成る未曾有の長文なりと、其の長きが故に尊しとは云ふに非ざれど、確に歷史的記錄としては各國の電信係を惱殺する價值は充分なるべし、今更內容を申すも野暮也、要するに交際國民の帝國主義が、世界改造の根本的原則たるは云ふまでもなし、可憐之れが全世界の人類が、既往五箇年間の偉大なる努力より得べき唯一の收獲なりとは。

◇獨逸が講和條件に對して、不平を唱ふるが如く傳へらるゝも、獨逸としては其の面目上、一も二もなく條件に屈伏する能はざるは當然也、彼は遂に爭ふ處迄は爭ふべく、聯合國亦充分之れが覺悟あるに似たり。

◇獨逸が賠償金不應、軍備制限の不當を以て、調印拒絕を叫べば、聯合國は獨逸を經濟的封鎖すべしと威嚇す、今日の狀態を以て進めば、有縣の獨逸と雖も最早結果は戰悟の前なるが如し。

◇若し夫れ獨逸の屈伏を以て、大戰の終局決定を終りたるものとなさんか、洵に呆氣なき限りにして、粗製濫造なる世界改造の紙帳が、見物なき田舍の芝居小屋を飾り居れるに等し、乞ふ聞け、馬上の勝者にはフオッシュ將軍あり其の勝利の主後思想の戰ひには、其の優秀なる兵器も用を爲さず、況んや平和は外より攪亂されずして、內に破壞されんとする歐米今日の現狀に於てをや。

◇更に見よ、獨逸使來りて正式講和會議將に開かれたるの時、何の不平、何の公憤ありて巴里に彼の如き騷動ありや、負傷將官四百名の多數に上れるが如きは、紛々たる一騷擾に非ざると知らずや、又土耳古、勃牙利の革命、墺、匈に於ける過激派の跋扈跳梁は如何、獨逸に於ける過激派の勢力は、未だ依然として充滿す、聯合國對獨逸側の關係が、未來永久に保持し得べしとは誰か今日豫言し能ふや。

◎牛乳値上謹告
一、牛乳（一合）金拾錢
諸材料價格益々騰貴の爲萬不得止來る五月十五日より上記の通り値上仕候
京龍牛乳販賣業者一同

株式
暴騰向後高騰後熱狂相場の序幕は開かれ弊店の豫信は果然的中す何たる愉快事ぞ出動株也▲此際弊店は各位に御勸めする價值を有する數十萬金を肝利用して各種株式の賣買を斷行す（御申越次第詳細說明書進呈）
東京市日本橋區北島町二丁目拾九番地
三井屋株式店
電話浪花（五二八三・八六二五・二四三九番）
振替東京四六二四一番

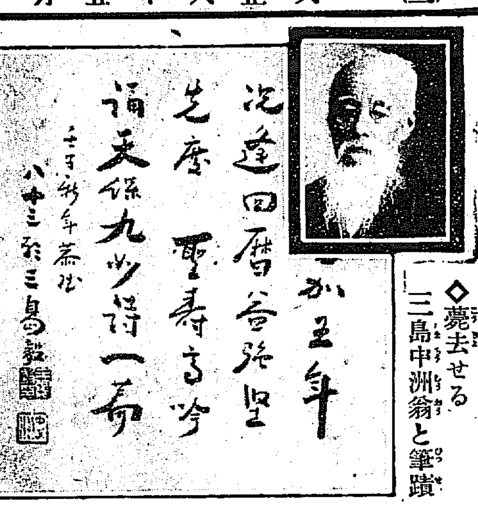
謹告
去ル七日落雷ノ爲メ弊社電線路ニ多大ノ被害ヲ蒙リ屢停電ノ已ムナキニ至リ御需用家各位ニ對シ非常ナル御迷惑相掛ケ候段何共申譯無之候復舊工事ニ付テハ極力施行致候ヘ共何分被害箇所廣汎ニ互リ意外ニ遲延仕候ヘ共大體改修ヲ了シ候ニ付不取敢御詫旁謹告仕候也
大正八年五月十二日
京城電氣株式會社

製作品目
英式旋盤　十六呎　十二呎　十八呎　六呎
米式ボール盤　廿六吋　廿二吋　廿吋　十八吋
格安提供
最新式八呎旋盤
旋盤ボール盤專門製作
大阪市東區谷町一丁目
岡田鐵工所

値上謹告
今般物價益々騰貴の爲め萬不得止五月一日より左の通り値上仕候間左樣御承知相成度此段謹告仕候也
金貳圓六拾錢也　但し職工常雇
右の通り改定仕候
大正八年五月一日
京龍ブリッキ商組合

樂器と蓄音器は
京城本町一丁目（電氣會社前）
山葉樂器ノ代理店
販賣元　山口樂器店
振替京城五二一番

◇薨去せる三島中洲翁と筆蹟



○各國の委員本部
華やかな英米委員の旅館 非事務的な日本の本部
本社特約員 上田碩三

□巴里談語

米兩國の講和會議に對する準備の周到なることは其の本部の入口に行つて見ても **一目瞭然** だ、英はアストリヤに、米はクリオンに各ホテルをアツ潰して本部に當て訪問者のためには兵隊さんが十數名つき切りで頗る敏活なる應接振り、電話の如きも室内電話が悉々各室に引いて甲と云へば即座に其の在否が判る、米國の如きは巴里市内に特別米人專用の電話を架設して京城邊に敗ぬ綴漫な **巴里電話** から超然として居る、タイピストやボーイに至るまで悉く自國人を態々伴れて來て居るのは英米共に同じで又本部宛に來る凡ての電報及び郵便が些の混雜や遲延なく各其の行くべき所に配達され更に本部内に私設郵便局まで設けて、いとも親切にメールデーなどに注意する所は誠に先進國として欽羨に堪へぬ、若し夫れ我が日本委員の本部たるブリストルに至つては **英國先帝** 定御宿とやらで其の貴族的なる上に於て巴里一等のホテルださうだが、それだけ非事務的なると夥しい、入口には一行の齎した荷物=何が這入つて居るか知らぬが=未だに積み上げられ見るから薄暗い感じがある、若し夫れ委員の一人に面會するため迷宮の樣な暗い廊下や階段を上つて行つて案内を乞うても應ふる者は稀で、 **扉を排して** 押入つて始めて其の在否が判ると云つた有樣郵便物の整理は最も亂雜で大使館宛の電報が紛失したとやら云ふ話もあつた位、畢竟御互日本人がこんな事務にかけて如何に頭がないかが著しく感ぜられる、列國各其新聞記者の爲に其本部の一部を割いて居るが日本のブリストルには之に充つる室がないと云ふので **全權委員** の斡旋で漸くアパートマンを探し出して三月十五日から日本記者俱樂部が近所に開かれた。少し遼遠なので今の所集まる者は少いが何しろ此處では牛鍋がつゝけると云ふので仕事を濟ました晩になると大分繁昌するまだコックが手に入らぬので御互ひに飯も焚けば肉も切ると云つた始末、天下の新聞記者がダービーを被つたまゝ、米を研ぐ、菜を切る、飯が焦つくのに周章て、火を引くと云つた有樣である(三月十九日)

○改築される京城驛
總二階造りの煉瓦建 建坪數六百坪

南大門驛が改築されて京城停車場となる事は屢々報道したが停車場敷地となる民家の第一期取拂が月二十日に竣工されるので夫れから愈々 ▽**改築工事** が起工される筈である驛前の通運會社、同倉庫、南大門郵便局、稅關や西部の數棄町方面の民家も夫々五六十の各行二十日を以て取拂はれ七月末には敷地全部が空地となる筈である、改築される新停車場は約六百坪のセセッション式總二階地下室附の煉瓦造りである煉瓦造りと云つても京城郵便局のやうな陰鬱な建物でなく白煉瓦と石とで造るから ▽**明い感じ** のするものらしい、入口も今度は一個所である、が非常に廣いから今迄のやうな混雜は到底あるまい此本館に並んで約百五六十坪の手荷物其他の取扱ひ所が建つ之も總二階の立派なものであるそれから歩廊が三個で最長が一千五百五十呎で最短が八百呎で何れにも宏大な上屋が立つ構内には稅關驗査同檢査場や貨物積卸場、倉庫、車庫などの大きな建物が約十棟も建てられるさうであるから ▽**竣工の上** は朝鮮の首都京城として恥かしくないものが建つ事と思ふ、驛前の廣場も電車線路が吉野町の曲折を直線に改められるので立派な廣場が出來るから都市美の上から喜ぶべき事であらう

○十二面の住民
誓約書に連判

忠淸南道牙山郡内十二面の住民は五月三日何れも面長區長と共に誓約書に連判の上所轄溫泉里憲兵分遣所に出頭し今後は必ず官憲の命を遵守し將來斷じて騷擾せざるべしと誓約せり

○松花江增水
筏の流出夥し

松花江は九日より急に增水し十三日朝は約一丈の增水にて筏の材木の流出夥しく木材業者の損害頗る多大なる模樣なり(長春特電)

○皇后宮京都へ
十三日東京御發同日御入洛 御陵神社等の御參拜日割

皇后陛下には十三日午前六時十五分東京驛御發車、午後七時五分京都驛御著、直ちに京都御所に入らせられ二十四日東京御還啓の御豫定にて京都御滯在中に於ける、御日割は左の如く御内定相成りたりと承はる(東京)

◇十四日 伏見桃山陵伏見桃山東陵泉山御陵東福寺御參拜
◇十五日 兩賀茂社賀茂御祖神社御參拜
◇十六日 白峰宮平野神社北野神社御參拜
◇十七日 八坂神社吉田神社京都綜合博覽會商品陳列場御慶事記念動物園
◇十八日 (御休養)
◇十九日 京都市立繪畫專門學校京都紡織會社市立盲啞院
◇二十日 宇治平等院其他
◇廿一日 京都高等蠶業學校御室附近
◇廿二日 綸源紡織會社京都工場修學院離宮洛北大原
◇廿三日 (御休養)
◇廿四日 京都驛御發東還御

◇長春便◇

氏方に事務所を置て專ら設立企畫[illegible]込を以て成立の筈にて五十圓株五[illegible]中なるが朝鮮より[illegible]千株の内三千株[illegible]人に於て引[illegible]林產業に朝鮮業を配合する筈にて以來長春運輸會社其他との折衝上[illegible]且現在長春哈爾賓方面の財界混亂[illegible]選んでは既に[illegible]狀況に鑑みて新會社の設立は至[illegible]だけは著手すべしと明へ居れり

○連絡船上陸客(十二[illegible])
[illegible]何村菊太郎、江上忠坤、根岡岐[illegible]兩家庭、外人一名 其他三[illegible]

○滿鮮巡業の東京相撲
栃木山大錦一行に決定

目下東京靖國神社境內にて興行中なる東京大相撲は本場所打上後滿によつて地方巡業に出づる筈にて本年滿鮮に來るべき一行は出羽の部屋の栃木山大錦一行二百餘名と決定せる旨某所に入電ありしが來鮮期は七月上旬となるべし

○東京相撲休場
雨天の爲め

東京地方は十二日に引續き十三日雨天にて東京相撲は休場となれり(東京電報)

○下らない諸物價

=僅かに五六分方の下落 十五日から牛乳が騰る

歐戰でドンと騰つた諸物價は戰ひの幅が納められて既に半歳を經たが捗々敷い下落も見ず京城商業會議所調査で見ると平均價に五六步方の下落を示して居るのみである是れに反して石炭の騰貴で煉瓦や瓦が値上せられた上に大工賃やペンキ職工賃が騰つたので建築界の打擊は甚だしい物價は下らず米價は騰つた今日一般人の生活は依然として苦境から脫しない處へ又此の十五日からは牛乳が一合十錢にも騰るので子供や病人は大困りである

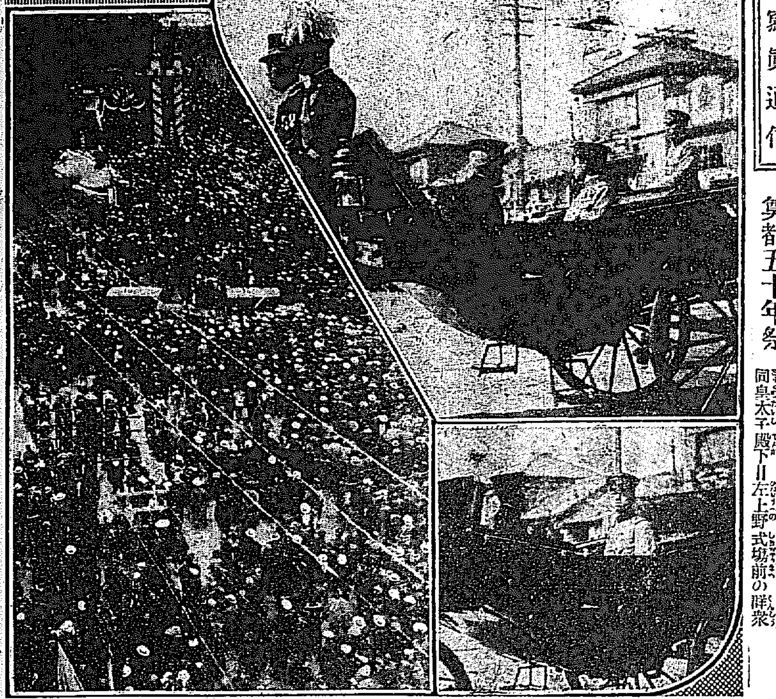
○各道豪雨被害
鐵道被害復舊

▼**平安北道** 平安北道警務部長より其筋宛電報に依れば九日來の豪雨に依り枇峴、白馬驛間鐵道線路破損し爲に列車不通となり目下應急工事中にて十日中には復舊の見込なく尙南滿沙河鎭附近も故障ありて不通となり鴨綠江增水の爲め一丈以上に達し處々交通杜絕せる由なるが鐵道線路は其後復舊工事竣成列車運轉に支障なき模樣なり

▼**咸鏡北道** 咸鏡北道警務部長發電に依れば九日午後淸津線中島驛附近線路に岩石自然崩壞下し列車通行不能となり淸津面警務列車は同地にて乘客の交換を爲しつゝあり差向き開通困難の模樣なりしも十日午後より開通せる由なり

○三千の加入者が
總立ち=停電當夜の交換局 御話中取調べの新記錄を作る

停電の爲めに受けた各種の影響の中で通信事業も大きな迷惑を受けて居る、服部京城郵便局長は語る ◇**七日の雷災** から十一日に亙つて全市停電があり個人は勿論、特に各商店の夜間營業には少からぬ打擊を與へて居る、郵便通信は蠟燭に急場を凌いだが此事件で局內一般、瓦斯の豫備燈が必要である事を敎へられた、電話の方は豫て瓦斯の豫備燈を設けてあつたので大して差支はなかつた唯面喰つたのは三千の電話加入者が殆んど同時に起つて電氣會社を呼ぶやら蠟燭や ◇**燭臺の注文** をするやら洋燈石油を取寄せるやら又其筋やらの爲めに交換手を呼立てたのである、交換手一人の受持加入者數は百四十人で其人々から三千四百の話先へ通話を請求する其呼出に應ずる接續線が十七本と極つて居る、故に百四十人の中で先きの十七人が通話してゐる間は他の百二十三人は如何しても通話が出來ない此場合、交換手が『御話中』と斷るのは不適當で外國では『ライン、ビジイ』=(線塞がり)と云つてゐるが日本で ◇**語呂が惡い** ので矢張り御話中と云はせて居る普通の御話中の外に此種の御話中が多かつたのは當夜の使用者に氣の毒ではあつたが何とも仕方ない次第である。五百番の受付件數が平素は日に千三百件位であるのに十一日には二千件を越して居た其の中で ◇**御話中取調** の請求は五百件で五百の中の三百は電氣會社へ接續依賴であり他の二百は前記の線塞がりの意味の御話中と普通の御話中とに對する分で交換手から直接通話者に御話中を云つた件數は無慮であつた。昨年七月二十九日土用の丑の日に御話中調の請求を五百番で受けたのは四百件で其中、江戶川へ接續依賴が百四十四件あつたのが今迄のレコードであつたが過般十一日の電氣會社への請求は其倍數三百であつた ◇**今度の停電** に就いては電話も同じ立場にあるから一層同情に堪へない當夜以後電氣會社は職工を各方面に派して極力調査修理に努めて居たが職工が修理の結果等に就いて本社と打合せをしたくも會社六回線とも塞がつて居て非常に打合せに困つた相で局へ一回線だけは修理上の打合せに使用させて貰ひたいと云つて來たが時節柄の場合そんな設備も出來ないので止むを得ず斷つた。



寫眞通信

奠都五十年祭

右上式場へ御臨幸の聖上陛下=同下同皇太子殿下=左上野式場前の群衆

○小兒病疫痢發生
傳播力も死亡率も强い 昨年は五名の患者を出した

京城南米倉町に十一日疫痢患者を出した相だが疫痢は人も知る如く恐るべき小兒病で其の傳播力も强大である赤痢に似たる症候を呈し危險で死亡率も比較的高いものである而して九種の傳染病中には數へられて居ないけれど其の消毒の如きは傳染病に準じて施行せねばならぬ事となつてゐる既に南米倉町の患者發生所に對しては本町警察署に依囑して其消毒を了した昔これある此の病は京城に於いては例年四五月頃が其初發時期の樣である尤も冬期間と雖も絕對にないとは言へないが大體に於て ◇**初夏から** 秋にかけてもよく流行することは他の傳染病と選ぶ所がない從來京城には疫痢患者を多數に出したことはないが昨年中に於ける患者發生狀況を調べて見ると初發が四月十二日で二名の患者を出し內一名は死亡した越ねて五月十四日一名の患者を出したが無事全治の運びに至りそれから久しく患者の發生を見ずに六、七、八、九月の四個月を經過して十月に這入ると二日に ◇**患者二名** を出し何れも死亡の悲しみを見たので當局では頗る之れが防疫策を講じたので幸ひに蔓延の厄を免れ之を以て大正七年中には新患者の發生を見なかつた即ち合計五名の患者を出したゞけで內二名は全治して居る此の點から觀察すると京城には疫痢の樣な惡疫に苦められた例はないのではあるが此際各家庭とも一段の注意を拂ふ事が何より肝要であらう其の ◇**食物上の** 注意は言ふに及ばず疑ひあるものは直ちに醫師に就いて其診療を乞ひ充分の手當を加ふる樣にしなければならぬ殊に今年は例年に比して一般に傳染病の發生數が多い樣な傾向を示し某大家が喝破した『病氣は氣候並に人心の順調平和なる時に少く氣候及び人心不安定の時に猖獗を極む』と言ふことを立證してゐる感がある即ち此際全般に對して充分の注意と戒を怠つてはならぬ(府衛生當局談)

○乘馬俱樂部大會
=各高官臨場

京城乘馬俱樂部にては十八日警務總監部廣場に於て春期競技大會擧行の筈なるが龍山よりは騎兵一個小隊出場高等馬術其他の競技を演ずべく當日は長谷川總督、山縣政務總監、兒島總長宇都宮軍司令官、淨法寺師團長其他の臨場あり一般人士の觀覽隨意なりと

○罌粟の密培
奸商の栽培勸誘 =各道に手先を派す

朝鮮に於ては近年各地に罌粟の栽培行はれ取締上看過し難きを以て當局は兩三年來栽培の行はるゝ道に對しては警務部令にて警察官の許可を受けたるもの、外は絕對に ▼**栽培を禁止** するの方針を以て嚴重取締を勵行し來たれるが頃日警察官憲に於て各地に無許可栽培の事實あるを發見し取調べたるに大阪其他各地の某々名稱するもの出張所を京城、釜山等に置き朝鮮人を手先に使用し廣く各道に互り種々なる甘言を弄して罌粟の栽培を勸誘したる爲め許付を爲せるもの渺からざる由にて當局は其の處置に關し調査中の由なるが仄聞する所に依れば苟くも ▽**法規に違反** し許可を受けずして栽培したるものに付ては勸誘者は勿論耕作者と雖も相當處罰し且栽培せる罌粟は之を沒收すべき筈なるも不正勸誘者の甘言に依り違法栽培を爲せる者は情狀の酌量すべき點あるを以て農民等にして此際自ら進んで一日も早く播種せる罌粟に代ふるに他の有利なる ▼**普通作物を** 以て農期を失はざる樣せしむるの方針なりと云ふ尤も忠淸南道、慶尙北道、慶尙南道及び咸鏡南道の如く取締部令の發布なき道に於ては今年に限り警察官署に屆出を爲し置くことは差支なしと

○軍馬の拂下
十五日龍山で

第三師團の徵發馬軍馬の拂下の有事は豫報したが其拂下になる馬が十二日晩龍山驛に ◇**百七頭到著** した、之等は直ちに驛前の廣場に繫留され十三十四の兩日は檢疫十五日の午前十時から現場で一般に拂下ける相である、次に來るのは十五日夜著龍する百九十三頭で之は一部を第二十師團に分て他は十六七八九の四日間に[illegible]其他を[illegible]へ二十[illegible]日午前十時から拂下ける相であるが ◇**第三師團引上** と共に軍司令部の一係官は云ふ『今度來る軍馬は長春に在る第三師團野戰病院に屬する徵發馬であるが必要が無くなつたのである尤も調敎すれば充分軍馬として使用出來るもので齡も若いが軍馬は軍馬補充部で育成してゐるから平常は間に合ふので云はゞ過剩馬匹で老朽や使用に堪へぬものではない』と云つて居た

○北漢山の後に海
奇現象

十三日の正午少し過ぎ京城市中から北漢山の方を見ると丁度北漢山の後へ ◇**急に海** が出來た樣に天空に正しく一條の線を描いて其の下部は蒼々として碧空で其の上部に一條の白雲が湛たはり、其の白雲は下の方が眞直に一線を橫に引いて上の方は段々に暈かされて其の上は又蒼空になつてゐるので何う見ても北漢山の後に海が出來たとより見られぬので市民は驚怪しんで市中の此處彼處から續々本社に問合せがあつたが、之は上層雲に屬する卷層雲の作用で、下界を吹く ◇**風の力** が不思議にも均一の程度であつたので、雲を壓し付けて了つたので恰も線を引いた樣に截然と雲と蒼空とを劃した現象で誠多にない珍らしいことであつた

○小池東拓參事令孃の訃 東拓參事小池泉氏次女さわ子(十二)は[illegible]十三日朝死亡せり因に葬儀は十四日午後五時大和町淨土宗開敎院に於て執行の筈なりと

○高野師團[illegible]氏歸省 京城の日本[illegible]高野[illegible]氏は十五日京城發郷里伊勢に歸省し畿作研究に就ける斯界の大家先進を訪ひ阪地方に於ける[illegible]京都及び奈良[illegible]見物して[illegible]の筈なりと

○レート視察團動靜 レート本舗の[illegible]九州香料卸業者視察團は十二日朝平壤へ赴きたるが十三日午後七時二十五分再び入城十四日は仁川を視察し十五日午前十時南大門驛發列車にて歸路に就く可し

○河野氏母堂永眠 本社司事廣告部長河野國平氏母堂まそ子は豫て病氣中の處十三日午前二時市內花園町(櫻井小學校裏門前本町線電車道)の自宅に於て永眠せり葬儀は河野氏下關へ出張中に付歸城の上決定す可し

演藝

▲浪花館 十五日より大阪和友派浪花家辰子及び廣澤虎丸一座同人浪花節の皆なるが初日の出し物は『三十三間堂』『米澤騷動』『櫻川利生記』『赤穗義士』等にて蓁川比八』の外二席を以て愛浪家の期待に報ゆべしと

▲本町一丁目 喜樂館 電話九七番 [illegible] 米國トライアングル會社 コメディス [illegible] 全一卷 ▲喜活劇『自稱勇士』全五卷 尾上松之助中村扇太郎合同 ▲新劇 大力角兵衛 全四卷 米國大活劇 モルソンの冒險 日活向島撮影所 乳屋の娘 全六卷

京城明治町 浪花館 電話二六〇 浪花節廣澤虎丸一行 五月十五日午後六時開演 [illegible]

本町 黃金館 電話二二六六 [illegible] 迷の果 全四卷 宮本武勇傳 全四卷 死の渦卷 [illegible]

京城本町 壽座 電話五七八 ▲時代劇『モルトキ』[illegible] ▲喜劇『更科物語』 ▲新派『夜半の鐘』十八場 ▲連鎖『八瀨の里』二場 [illegible]

櫻井町 大正館 電話八七三 當る五月十日よりの大寫眞 大活劇『宿屋の娘』全二卷 米國『神の怒り』全六卷 日活『幡隨院長兵衛』全四卷 [illegible]

法人登記公告

原州金融組合登記事項中監事元世復、李鍾吉大任期滿了ニ付大正八年四月拾八日定時總會ニ於テ改選ノ結果前記ノ者當選重任ス

右大正八年五月九日登記

京城地方法院原州支廳

移轉廣告

今般左記の處へ移轉致し候間此段廣告候也

藤村忠助 電話一四二三番

▲京城貞洞貳番地 美術品製作所橫通り中央左へ入る

內科 小兒科 種痘每日

女醫 川崎朋子

京城明治町二丁目 (電話長一五〇四番)

第壹期決算報告

貸借對照表 (自大正七年拾月拾日 至大正八年參月參拾壹日)

科目	金額
借方(資産之部)	
拂込未濟資本金	[illegible]
預ヶ金	[illegible]
耕牛讓渡金	[illegible]
耕牛	[illegible]
商品	[illegible]
地所	[illegible]
什器	[illegible]
未收金	[illegible]
他店勘定	[illegible]
未達勘定	[illegible]
假拂金	[illegible]
創業費	[illegible]
金銀	[illegible]
合計	貳、壹四貳、四〇四・六四五
貸方(負債之部)	
資本金	[illegible]
未拂込金	[illegible]
假受金	[illegible]
身元保證金	[illegible]
當期利益金	貳六、六三〇・五一〇
合計	貳、壹四貳、四〇四・六四五

損益計算書

科目	金額
當期總益金	六三、七六九・六九〇
當期總損金	三七、一三九・一八〇
當期純益金	二六、六三〇・五一〇

此分配如左

科目	金額
法定積立金	一、三四〇・〇〇〇
特別積立金	一、三四〇・〇〇〇
重役賞與及交際費	二、〇〇〇・〇〇〇
配當金(年五分強)	二一、〇〇〇・〇〇〇
後期繰越金	九五〇・五一〇

右之通ニ候也 以上

大正八年五月

東洋畜產興業株式會社

取締役社長 賀田直治
專務取締役 足立丈次郎
取締役 大池忠助
取締役 富田儀作
取締役 釘本藤次郎
取締役 白完爀
監査役 川上常郎
監査役 大橋新太郎
監査役 松井小右衛門
監査役 李[illegible]

本劑は大病院醫學博士諸君の賞用せらるゝ所の胃腸藥にして諸種の胃腸病に常用する時は胃腸の消化を助け食慾を增進し其他諸症に效あり

[illegible]

東京 若松町(新道路) 本舗 東洋藥房

天下一品 增本酒店 電話 [illegible]

胃病良藥 胃活 定價 胃活壹圓、五十錢、三十錢、十五錢 本舗 東京日本橋本銀町 山田安民 大阪南久寶寺町二 山田安民藥房

ハデ[illegible]フルイ
彼是と迷はず、善は急げ、ソレ直に[illegible]

では露支日三國人合辦の[illegible]十郎氏等の各發起人側と交渉を重ねるならんと云ふ同社の目的[illegible]の資格を具備せざるにありと聞[illegible]
會社を設立せんと過般長春東十七吉居れり而して同社の資本金は二百としては主に露支人向の嗜好に投なしありたり
號ね廿八號地東亞貿易公司植松稲十五萬圓にして第一回四分の一拂込する製品をなし原料は主として[illegible]

◆倉庫會社 今春設立計畫等とは鐵面皮なりとの風評も生じは遂からず倉庫其他の建物の建築に[illegible]る今日向民長春倉庫會社を設立せん時期に見合す事とせしも内々にて[illegible]五名[illegible]造、表誠一、渡邊譽、堀江茂、岡實之助、三谷榮[illegible]茂、多賀谷秀平、今井留次、青木重信、宮[illegible]

第一版

滿洲遠邇

(廿四) 一貫生

恩敵兩樣の將軍

籠城せる旅順を脅かす食糧缺乏は、何の遠慮會釋もなく日に〳〵押しかけて來る、蔬菜の缺乏に次で肉類の缺乏が來た、牛は九百留、小豚は五十留、鵞鳥は三十留、鷄は十五乃至二十留、鷄卵は一乃至一留五十と云ふ天井知らずの高價を呈したので、市民中には殆ど其の一片をも口にする事の出來ぬ連中もあつた、十一月下旬頃になると苟くも生物の中で殘つて居るものは各自己の爲めに保存したので、假令機嫌金を出しても手に入れる事は出來なくなつた、饑餓の魔手は特に旅順を襲はんとして來たのである、牛酪の如きは全く缺乏し胡麻油を以て之に代へ、牛乳は二合入の小瓶を徴發法で無理に集めても尚ほ一瓶五十錢であつた、だから下士卒には殆ど牛肉なども供給せず、非常の勞働で疲勞して居る馬の肉か驢の肉を給して居た、處が之れも充分にはゆかぬ、何となれば二十七錢里に配置された陣地に、飲料水や軍需品を運搬する必要がある、だから無暗に殺す事は出來ぬ、限りがあるから仕方がない、十二月に入ると一磅で四十八哥の犬の肉を食ふ事になつた、其の中壞血病は無遠慮なく進んで次第に甚しくなつて來る、陣地では火を焚く事は禁ぜられて居る、冷たき土窟や無蓋の穴の中の生活は、忽ち幾多の不良の將卒を出し、咽喉病や咽喉炎や、扱・肺炎衛や窒扶斯等の諸病が、時を得顏に續發しだした此の儘にして置いても旅順の生命は餘り永い事はなかつた、處が此の時旅順に取つて最も多く、より以上に苦まざるべからざる事から脱れたのは、全く乃木將軍のお蔭である、即ち旅順を水攻めにせなかつた事である、初め日本軍が萬死を冒して水源地を占領した時、旅順に給水を停止したならば、旅順は何よりも苦痛であつたのであらう、他の總ての苦痛を堪へたにしても乾燥攻には必らず降參したに相違ない、軍議も勿論水攻を主張した、が、乃木將軍は反對して、旅順の市街には戰鬪員許りが居るのではない、非戰鬪員も澤山居る、其を乾殺すには忍びないと、此同情ある將軍の意見で水攻め丈けは見合せた相な、旅順を攻めたものは乃木將軍であつて、當時旅順に居た露人の恩人も亦乃木將軍である。

吉林近事

◆貨幣問題 官銀號發行の官帖小洋票の救濟問題に就ては農商工各會省議會及び省長公署等にて鳩首凝議し實際案として中國交通兩銀行より借用さんとせし數百萬元は終に不調に了り某國より五百萬圓の借款に向つて奔走中なるも是又成立の見込なく暗中摸索の感あるにて前途益々昏黑金一圓對小洋票二圓五十錢、官帖三十八吊文とは稀く限り輸入商及び錢業者の當惑一方ならず貨幣市場を目的とする信託公司の如き此際一齊に反對者多く未定なり

◆學生騷擾 五月八日國恥記念日を以て排日運動の擧に出んとせし吉林省立師範、中學等の學生は省長及び校長の熱誠なる訓誡にて平穩に歸したる如きも尚ほ不安の徴あり親日派及び日支合辦事業家等の警戒一方ならず

◆馬賊出沒 材木商山共の他の事業に當吉林省も至る處漸く多事ならんとするに際し邦人の旅行者多きを奇貨とし稍もすれば人質と言ひて拉つし往き殺害に出る等不當の要求するは誠に憎みてもあまりある殊には共益公司の酒井御師が今回は豐材公司の橋正、管原兩氏蒙江縣にて此の厄に逢ひ何れも領事館より支那官憲に向つて救出方交渉中なりとか厄介なる馬賊なり

◆民會議員 吉林居留民會議員の改選の結果左の諸氏當選せり
細野克市、兒玉多一、北村武猛、末良貞四(以上官選)果提洪先、北川佐吉、岩原大三郎、市村豐吉(以上公選)

◆邦人戸口 領事館警察署の調査に係る四月末省城に於ける邦人數は七百五十一名にして三月末に比すれば百名餘の增加なり之に地方管内居住者を加ふれば千人以上に達せん

◎三島殖銀頭取

◆滿州に於ける挨拶◆

三島殖産銀行頭取は九日滿州に來り官民多數の出迎へを受け直ちに各銀行滿洲支店を視察し學校等を視察の上午後四時より北一樓に官民百五十名を招待し披露宴を催したり席定まるや三島頭取は起つて挨拶をなし張桓北道長官は官民一同を代表し盛宴開催の上より今回三島頭取の來滿を感謝する意味の答辭を述べ午後七時散會せり因に三島頭取は普通學校及び小學校へ基本金として各百圓宛を寄附し十日自動車にて公州に向へり三島頭取の挨拶大要左の如し(滿洲)

今回自分は忠南金融組合北回道視察且つ御挨拶の爲め旅行したるものにして殖産銀行は產業開發の資金を供給する爲め從來の六農工銀行を集合し多額の資金と深き信用を得る上に於て設立したるものにして當銀行は特種銀行なると同時に公共的團體なるを以て常に政府の意志と民間諸君の同情とに相俟つて行務を經營し殊に當行は債券を發行する權限を有し海外より資金の供給を受くるの途もあるを以て諸君の同情と援助とを仰ぐ次第なり又各狀況調査の爲め特に調査課を設け居る次第なるを以て此點に於ても充分御希望を容るることを得べし又鮮人諸君の意志を疎通する點に就き一言したきは當行は職員中鮮人約四割を占め居るも上級者に鮮人職員尠く且內地人上席者の多くは鮮語に通ぜざるを以て目下考慮し居る次第なり

◎官有地拂下

入札者多し…大連…

大連民政署の官有地拂下處分に付ては伏見臺及び頭家屯の分は、既に總ての準備を了し、近日中に上廳の指令あり次第入札に附すべく、多分本月中には全部の處分を了すべく、拂下地は伏見臺百三十餘筆二萬五千餘坪頭家屯三百餘筆二萬四千餘坪なりと、目下建築用地拂底の折柄とて、入札者中々多かるべく豫測さる

藤=仁川

ゆかりの面かげ 初夏を彩どる

仁川で藤花と云へば、其房の長く垂て花付の好いのは

◇東公園 仁川神社境內で、繪馬堂の前に設らへられた藤棚は風雅に懸けられた反り橋の上から、尺餘に垂て八分通りに花は咲いて居る、神社の境內には芝草の芽ひの中に生氣溢る、芍藥の蕾が膨らみ、大輪の牡丹も既に咲ひ朗る風情にある西公園の小松の綠益々榮ゆる附近には殘んの八重櫻早色褪せ東丘の白躑躅や西麓の薔薇は時を得顏に繁茂して繁して居る此處の藤は餘り多く垂れず葉のみ多きに過ぐるの嫌ひがある寧ろ近付くより

◇遠く望む の風情が一入趣がある、之に反して一葉の綠交へず、紫、淺ゆく波の玉散るにも似たる裝ひは稅關長官舍の高くあるだけに何時も乍ら花は仁川で一頭地を拔いて居る、府尹官舍の軒を繞る藤棚にも白藤、紫、こき交ぜて用懸の垂を見するが此處は聊か遲れ氣味でまだ盛の姿は見せぬ、朝鮮社仁川支店の藤の如き仁川では

◇最も優秀 の誇りがあるが今年は殊に花著きもよく今や過半は咲き揃つて茲數日を出でぬ内に尺餘の大房は一齊に滿開の花に飾らるゝだらう、三日見ぬ間の、綠は繁み晩春の庭に笑む山吹の小寂しげなるが細にも添へ暮逝く春を名殘りげに雛の海棠も雨を含むで早膨らみ始めて居る(仁川)

◎汽鑵車を積んだ

汽船入港…十二輛積載

英船エルモントカストル丸は三月十五日ニューヨークにて汽鑵車十二輛を搭載しオーラン、ポートサイド、コロンボー、シンガポール及び上海を經て五月八日午前六時釜山に入港せり同機關車はニューヨーク、フレザー會社より滿鐵の請求せしものにして此組立は釜山及び大連の二箇所にて爲す筈なり因に同汽船の噸數は五千二百九十五噸なり(釜山)

◎怪火の原因

依然として機關車の火粉說と放火說に岐かる 今尚五里霧中

連續頻々たる埠頭の火災原因に付き幾日能搞所及び開原の火災が機關車の火の粉に因れるに鑑み、大連埠頭に於いて機關車發火試驗を行ひたるが發火原因として何等認むべき證據を得ず又もや不得要領に了れり而して之を以て機關車火粉說を否定し能はざるべきが、怪火の原因は依然五里霧中に在り、或者は變らず機關車火粉說を固持し、或者は放火なりとし、或者は精神病的放火狂の所業なるべしとなし、所說區々なるも未だ禍因の本件を捕捉する能はず、或は的中の說ありしも之を實際に確證するに至らず、知る能はず只れは兎も角埠頭事務所に於ては今後の火災防止の爲め監視を嚴にし日除を加ふべく埠頭出入の外來人に對しては從前より一層嚴格なる制限を設くると共に埠頭從業員に充分督勵して遺憾なきを期すべく本月十日より嚴しき新火氣取締規則を實施すと(大連)

◎長春の祭禮

日本人奉祀の長春神社

長春神社例年の大祭は十五日に執行する事に決定した、一時松永神職が歸鄕中であつたから延期されるかと噂されたが例年の祭日を延ばしては面白くないとて十四日宵祭、十五日本祭と例年通りに行ふこととなつたのである、祭典は十五日午前十時より執行、當日は長官、軍隊、官廳、小學校生徒等は團體參拜し、使參向の上嚴肅なる祭式を行ひ、當日はデートとして市中に提灯を出して一般家を休み各戸に假裝の屋臺を造り、神輿の渡御を行ひ、長春神社に奉納したる石燈籠の奉納式を行ひ、石燈籠の出來上りたる祝として市中を練り歩いて神社へ參詣し奉納式を行ふと、藝妓連は假裝行列の手踊を爲すと云ふ、其他藝妓の多くも有志者寄進の假裝行列等の催しも有る筈で一日中天氣さへ好晴であれば同祠より公園へ掛けて非常なる賑を呈するであらうとて警察署では時宜に依つて非番巡査總出で當日は警戒する事となるであらうと云ふ(長春)

◎モーリー控訴公判 (二)

平壤覆審法院に於ける論告と辯論

鵜澤博士辯論(續)

又被告が最初より隱匿の意思ありとすれば被告は太田を道入つた其の側から督の宅に來たときは理由は無い又督の宅に行くときは恐れを抱いて居つた樣子であり且恐れて居つたと云ふことが犯罪の關係であつたか又搜查上に於ける關係であつたか又其の間外に出ると云ふものが非常に不安であつたかの樣でありまするが犯罪行爲に依りて明白なる所迄に依つて現行の犯罪と認めて居らぬのであるから其場所も明確に定まつた者でも無い者が賴んだものとすれば遂は斷る際にも參りますまいが被告等の職責よりして正義の觀念に於てなきものではないことは明白であります私情に捕はれて犯人を藏匿する如き偽すべきものではないことは明白でありまするは危險なり如何なる警察官でも犯人なりや否や識別が出來ない又した樣なもない官憲が朝鮮の青年學生と見れば犯罪をしたものと疑つて逮捕せられたのであるが共れは犯罪行爲に基因したのであるが然すれば如何なる者であります正義の觀念が強ければ一面に於て慈悲の觀念が深い譯である宗教家は一層慈悲の觀念が深い昔より祭壇に隱れたる犯人は關せずと云ふ例も東西を通じて行はれたことがあつた我日本に於ても罪を犯したものが寺に或は僧侶の家に隱れた例が甚だ多い之即ち悔悟した罪犯人が悔い改めた結果であるので正義の觀念より論ずることは必要であるが一面慈悲の觀念よりも取られなければならぬ或は被告が逮捕せられたならば家を貸したかも知れぬ然しこれは深い慈悲の觀念よりしたものであつて決して深い犯意の存して居つたものではないのである殊に本被告事件について警察官の處置如何と云ふことについても論ずるの必要がある獨立運動と云ふ事件が三月一日に起つて以來三月二十七日に至る間に一回も犯人の行先を搜査せず搜査すべき場所にも立寄らぬと云ふ樣なことは警察官の方にも手落ちがあつたことである被告が犯人を泊め置いたと云ふことは犯罪を免れしむる意思を以て藏匿したものとは思はない警察官に於て斯く〳〵の人は居らぬか否やと云ふ點について尋ねて一應被告の意見を聞き被告の應ぜざれば家宅搜索を爲すもよし最初より家宅搜查を爲して被告の宅に居つた青年を捕へて被告が犯人藏匿なりと云ふは甚だ受取れぬ話であるミ諸國の刑法は處罰を免れしむる爲に罪人を藏匿すと云ふ場合に處罰すると云ふことを目的として規定して居ることを前に述べましたが獨逸刑法の二百二十五條にも重罪、輕罪、刑罰を免れしむる爲め行つた時に於て罰する事となれり日本刑法の第百三條の規定は明白に書かざれども意味は同一なりと議論と實際とは違はねばならぬと云ふことはなかろべ…本件が宗教學校に來朝式を舉げて其れから獨立運動を開始し其結果保安法第七條の犯罪となり次いで各地に此狀態の類々と現れ來りて終に犯人の逮捕となり終に本被告の事件が起つたと云ふことになつたのであるがサテ本被告事件が果して刑法百三條の犯罪を構成する事のなきや否や換言すれば本被告事件が被告に於て罰金以上の刑に相當する犯罪なることを認識し且犯人を藏匿するの故意ありしや否やと述べ尚ほ此程死去したる米國ハバアード大學の實驗心理學者獨人フーゴー、ミュンステルベルヒの學說を引用し極めて詳細、暗示と記憶との說明を附言し被告モーリーに對する被告事件は罪すべきものにあらず極力無罪の判決あらんことを乞ふと結論し其れより大久保、森岡兩氏の辯論ありたるが此間三井檢事は鵜澤博士の學說及び事實に對し反駁的說明あり殊に警察官が本被告事件に對する搜查の處置に關し當時の狀況を具に述べ決して怠慢又其の失當にあらざりし所以を極論せり(終)

商況

東京現株中値

東洋拓殖	八一、〇〇
同新株	一八一、〇〇
朝鮮銀行	一五四、〇〇
同新株	一八五、〇〇
南滿鐵道	七九、〇〇
同一新株	一九、五〇
同二新株	一五、五〇
東京電燈	[illegible]
朝鮮中央	[illegible]
同新株	[illegible]
大阪商船	[illegible]
日本郵船	[illegible]
同新株	[illegible]
鐘淵紡績	[illegible]
東京株式	[illegible]
明治製糖	[illegible]
日石油	[illegible]
帝國人造	[illegible]

東京株式特電

十二日後場引

東京株式	[illegible]
同新株	[illegible]
大阪商船	[illegible]
日本郵船	[illegible]
同新株	[illegible]
東洋汽船	[illegible]
鐘淵紡績	[illegible]
同新株	[illegible]

東京期米特電

十二日後場

當限	[illegible]
中限	[illegible]
先限	[illegible]
安値	三三、〇〇
止め	三三、〇〇

十三日前場 三三、〇〇

大阪株式特電

合同紡績	三〇二、四〇
鐘淵紡績	[illegible]
東洋紡績	二九九、〇〇
同新株	九八、〇〇
大阪商船	一四六、五〇
同新株	二三〇、〇〇
日本郵船	二八九、〇〇
同新株	一〇二、二〇
堂島米穀	[illegible]
同新株	[illegible]
阪株式	三三七、四〇
同新株	三三、一〇

大阪三品特電

十三日前場

新甫三銘	十一圓六十錢
五月限	四〇四、八〇
六月限	[illegible]
七月限	[illegible]
八月限	[illegible]
九月限	[illegible]
十月限	三五一、〇〇

大阪期米特電

十三日前場 當限寄付	三十五圓〇五錢
中限寄付	三十三圓八十四錢
十二日後場 寄付	三三、二八
高値	三三、五二
安値	三三、二八
止め	三三、二三

十三日前場 三三、五四

神戸期米特電

十二日後場 寄付	三三、九七
高値	三四、一九
安値	三三、九七
止め	三四、〇九

十三日前場 三四、〇一

京城現株標準值

	拂込額	現値
仁川取引	二五、〇〇	一二、〇〇
同新株	一〇、〇〇	七二、〇〇
朝鮮皮革	二〇、〇〇	一七、〇〇
東洋畜産	二五、〇〇	三二、〇〇
朝鮮紡織	二五、〇〇	一五、五〇
朝鮮土地	一二、五〇	三九、五〇
京仁興業	三五、〇〇	三〇、〇〇
朝鮮製紙	一二、五〇	二五、〇〇
朝鮮郵船	三五、〇〇	二二、五〇
朝鮮製粉	一二、五〇	一〇、〇〇

雜 [illegible]

◎正米依然強硬 正米は各地に比し最も割安の地位にあるが爲め割安思ひの買氣は依然たるものにて且つ一時中絕の姿ありし同地方の仕入れ再び注文輻輳し當朝鮮移出白米は日本より今朝は著しく可也約定の相當引合米相場へも此處より昨今の買氣は仁川米市場へも大阪沖著の注文輻輳

◎大阪沖著 四十二圓五十錢に反し當地は入荷薄なるに一圓以上の開きを示し兩者の値開き

◎一圓以上 の開きを示し大正當地相場の割安を叫けるものにて此處注文の一轉機を呈し兩者を要する前途の見込みにて一轉仲買の如き前途にては

◎幾分値上 ご注文多く當地相場も漸く上向きの模樣にて前日に比し一圓の見込

◎板硝子落付 近來の歐洲戰爭の影響を受けて昨年來本國場より輸入の途絕え價格の騰貴甚だしきものありしが之れ

本國氣直 ご行過ぎ反動にて戰時中來の輸入品の輸入の途開かるるに至りたるより近時は漸く下向きの傾向を示し[illegible]

京仁間の輸送 [illegible]

係極圓滑 にして仁川著後一ヶ月乃至一ヶ月半を要せしが之れ不圓滑の爲め始末に困りたるが追々貨物の捌け

不味の傾向 [illegible]

◎夏蜜柑昂騰 夏みかんは移入薄と天候の定まらざるにつれ賣行き旺盛なるに依り上物一箱に付

上走 五十錢方 [illegible]

ヂリ安 五圓七八十錢

◎硝石買進む [illegible]

◎分蜜糖下押 [illegible]

◎油類は反動安 [illegible]

◎洋紙益々軟弱 [illegible]

在荷增大の傾向

前途悲觀

東五圓

◎自轉車高持合 [illegible]

約一割方引下

輸入品增加

京仁間の輪送 係極圓滑

◎餅米移入 [illegible]

南大門廻穀

各地米況

期米雜觀

▲將來に於る鮮米の使命

二十年前に於ける朝鮮米の價格は四十圓内外であつたが今では四十圓乃至四十五圓と云ふ如き高値を出現して居るが何故に此の如き變動を示すに至つたか是の問題は今後世論する要があるに其の結果であるとしても我國民の[illegible]

▲十二日 釜山正米

▲十三日

引締り形勢

入津減少の籾

賣物薄

年々二十萬石內外不足分

平均消費額六ヶ年

內地米と同格

權威ある爭

鮮米の將來

移輸出高

臺鮮米

自然の現象

仁川正米市場

▲十二日

生魚市場

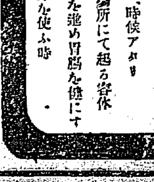
青物市場

北濱たより

仁川米豆取引所仲買人 齊藤榮之助

下關相場

仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎 仁川海岸町三丁目 電話長七六五番



清心丹 懷中要藥 自衛の為め
一、赤痢、コレラ腸チブス等ノ豫防
一、風土變り、水アタリ、時候アタリ
一、宴會、集會、雜閙の場所にて起る容体
一、食後常用せば消化を進め胃腸を健にす
一、運動競走、又は音聲を使ふ時
一、心神鬱結したる時
一、汽車汽船等の不快
一、過酒過食、食アタリ
一、嘔吐、下痢、胸腹痛
振替口座東京四六八 高木與兵衛 東京日本橋元大坂町

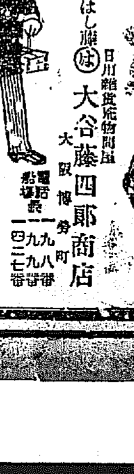
京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通) 入院隨意 酒井婦人病院 電話一八番 一六〇〇番 酒井一郎

資本金 貳千貳百七拾萬圓
積立金 壹千四百六拾萬圓
總預金 參億參千萬圓
株式會社 第一銀行 京城支店 京城本町 電話 振替貯金
頭取 佐々木勇之助
支配人 竹村利三郎

夏フトンの地
製縞 旅行用具 艶・毛布 洋傘 ワイシャツ メリヤス 小供夏服 肌着類
京城本町二丁目 電話一〇九一
丸一雜貨部 定價表送呈

眼科專門 京城明治町二丁目五十六番地(宇治屋茶舖横入ル) 入院隨意 菊原眼科醫院 電話三一六七番 菊原長藏

浪花折箱
▲一枚の板が直ぐ完全な折箱となる
▲十枚包裝、運送に便利、保管に便利
▲機械製ですから實質で値段が安い
▲運動會旅館料理屋會席藝者家庭用
▲寸法は深い淺い大小數十種
▲全國到處の乾物店荒物店食料品店八百店にあり
日用雜貨荒物問屋 發賣元 はし藤 大谷藤四郎商店 大阪博勞町 電話船場一九八 一九九 一二〇七番



▲男女共に適する新職業▼
哲理治療 通信教授
■難病の撲滅■惡癖の矯正■記憶力の增進■老若誰れでも出來る■
本療法は藥物を用ひず一切の病を治療し得る哲學的精神療法であつて體的疾患でも精神的病癖でも■眼病■齒病■耳病■鼻病■神經衰弱■中風■脚氣■喘息■脊髓病■梅毒■淋病■痔疾■惡腫■婦人病■胃腸病■肺病■其他病と名の付く病は勿論■惡癖の矯正■記憶力の增進等又特殊效能有之實際的■身體の強健より確實なる心理的療法なり從つて病弱者を救ふ事も出來利益は實に無限である此有益なる新職業を要望する士女に對しては天資の稟賦に應じて懇切に教授す
▲三週年記念大特典提供▼
規則無代進呈■釜山大廳町一ノ十一■健全哲學館朝鮮分館

日本名刀傳　四十四

東京　田邊南龍講演

伊勢太郎正俊（三八）

腕を組んで考へて居た宗廣が膝を叩いて宗『先生、斯うなすつて下さい、一層甲州白澤の貞行の許へ往つて、宗廣は土地の者で面白い氣象の確乎した男ですから、打明けて話をしたならば、土地に腕力の強い者もありませうから、二十人三十人斯う云ふ人を集めて貰つて、加勢を頼んだらどう云ふものでござんせう、是から直ぐ出立すれば一日掛りで往ける處、どうでせう、大事をお取りなさいまし、宗廣惡いことは申しません』俊道も又言を挿して『それが宜いやうでございます、先生も今は禁裏御番鍛冶の御身分、餘り輕はづみなすつては不可ません』正『成程、それもさうだな、それぢやア白澤へ往つて萬事お前の云ふ通り助力を頼むことにしやう、それでは宗廣、お前に頼みます』宗『宜しうございます』と彼是して居るうちにもう正午になりました、再び宿の亭主を呼んで聞きますと、夜道にかゝつては如何にも難所でありますから、明早朝お立ちになるが宜しうございますとの言葉に、然らばさうしやうと、其夜は充分に支度をして早く寢ました、御話分かれて土地の暴れ者上諏訪の勘太の許へやつて來た三郎長義 長『兄貴、今歸つた』勘『オゝ三郎ちやアねえか、二三日顔を見せなかつたが、何か旨い儲け仕事でも見付かつたか』長『兄貴、好い仕事があるぜ、腕を貸して貰はうと思つてやつて來た、話すやうだが、俺は元鎌倉の刀鍛冶で相當に售つて居たんだが、眼の上の瘤の野郎が出來たんで、殺して終はうと思つて、山州市場村の布引屋と云ふ宿屋で宵のうちに見定めて置いて打殺したが、無駄な人殺しをしてしまつて土地に居ることも出來なくなり、流れ〱て此方へ來てお前と兄弟分の交はりをするやうになり、やいかすりが揚がつてどうやら商買も出來るやうになつて、親分兄貴と奉てられるやうになつて、結句此方が氣樂な話だが、それでも時々思ひ出すのは舊の商買、先刻しかた西の宮の前を通つて主人が居たから一服吸ふと、吃驚させやがつたぢやアねえか、宿つて居る客の中に、鎌倉の刀鍛冶で當時天下に名の高い伊勢守と云ふ憎い名前を貰つて、飛ぶ鳥を落す勢ひの正俊と云ふ奴が居るぢやアねえか』勘『ウム、成程』長『其奴が俺や伯父御の邪魔になるから、殺さうと弟子の野郎を一旦道へ殺つてしまつたんだが、其奴が西の宮に宿つて居るんだ、幸ひ先方は俺の顔を見なかつたやうだから、誤魔化してズツと外へ出てしまつたが、尚ほ樣子を西の宮の若者に聞くと明日の朝甲州の方へ往くさうだ、兄弟子を二人連れて居るんだが、兄貴の腕を借りてねと云ふのは此處だ、若い者を集めて呉んな、お前さん俺と二人掛かりやア澤山だが、大事を取つて八九人、命知らずを寄せて貰れねえてんだ、野郎を殺してしまつて懐を扱いて腰に差した長刀を捲上げりやア、近頃に無い大仕事、どう少く見積つても五六百兩は大丈夫だ』勘『こりやア面白い、俺は土地の遊び人、まだ盗賊泥棒したことはねえが、三郎、お前は隨分荒つぽいことを組立てるな』長『ウム、彼畜生に恨みがあるんだ、俺の叔父御が彼畜生の爲めに出世を仕損つた恨みは忘れられねえ』隨分膝手の理窟を言ふものです 長『それぢやア明日の早立を待受けて……』勘『オゝさうだ』と耳打をして手筈が極つた、直ぐ集めた乾兒十六人、是等は皆柄の取れた肥柄子のやうに手の付けられぬ奴、土地の人も皆怖氣を振つて居る奴許り、類は友を以て集まる、同じ寄る所へ玉さやら、銘々長脇差を準備をして、三郎も昔の刀鍛冶は何處へやら、一廉の惡黨に爲りまして、惡魔のやうな乾兒達を顎の先きで使ひ、酒の勢ひを藉りて夜明を待つて居る。

◎民心慰撫（江原道）　頗ぶる好結果

江原道に於ては騷擾事件の爲め一時興奮したる民心の鎮撫を圖る爲め元長官以下李參與官係主任通事記等五名は各隨行員又は通譯等を從へ去る四月二十日より凡そ二週間位の豫定を以て各郡を受持ち其の受持區域を遊説せるが其結果は案外好影響を及ぼし民心に好感を與へたる者の如く其方法たるや專ら官職的行動を避け互に胸襟を開いて意見を交換し座談の裡に了解を求めむとするの方法に出で其會合も概ね地方を代表するに足る有力者のみに限りたる結果突飛なる言動を敢てする者なく頗る和協の裡に其目的を達したり殊に民意を聞くことに努め其言はむとする所は遺憾なく發表せしめ且つ忌憚なき論示を試みたるを以て會者皆頗る滿足の意を表し十年の鬱積茲に始めて釋然たるの感ありと語れる者あり民心指導上裨益する所多かるべく尚江原道に於ては前記の設の外各郡をして思想穩健なる地方有力者數名を選定せしめ之に時事務を囑託し郡内の遊説を行はしめつゝあるが是亦相當に實効あるもの如く或郡の如きは再度の遊説を懇請し來れりと（春川）

皮膚科　徽毒科　專門　外科
京城太平通二丁目　扇田醫院　電話二二五八番

五月十五日

（舊）四月十六日　木曜日　▲ひのえ　▲七赤　▲先勝　▲井　▲ひらく

▼七赤▲不得要領に終り勝ちの日
▼八白▲進むに利ある日なり旅行、金談、婚姻、棟上、就職等すべて吉なり
▼九紫▲思惑の外れ勝ちなる日也
▼一白▲縁の難ひ込む如き日なれど、一攫千金的の事は失敗すべし
▼二黒▲仕事をすれば爲るほど仕甲斐のある日にて萬事に吉なり
▼三碧▲思案に餘る事あらば目の上の人の智惠を借らば成就する日
▼四緑▲用心に用心すべき日なり
▼五黄▲吉慶集まり心の浮き立つ日なれど調子に乗つて妄進す可らず
▼六白▲親密を意味する日殊に共同事業は成功すべし萬事に吉なり

淋病患者の福音

新藥エルモールの發見富士製藥會社の名譽

■男子の淋病　又は世間の所謂『不心得から、又は出來心から、一寸花柳界に遊んだ四五日目から、何だか妙にムヅ痒い樣な心地がして又時々鈍ア痛ふ樣な痛さも感じ、次第に前色の膿が出て來る、隨つて小便を催すが其の時の痛みは誰でも免れる程痛い、これが淋病の症状である。それが外部の治療法を急いで治療せずに捨て置く時は何時しか痛みが薄らぎ膿も少くなり素人目には殆んど全快した樣な心地になるが酒を飲むとか疲勞の時などには又元の急性淋病の樣に再發して來て非常に苦しむ　これを慢性淋病と云ふ

■女子の淋病　女子の淋病は俗に云ふ滯沼は男子の淋病が感染して起る病氣だが男子のそれ程痛みは烈しくない、只膿や下り物を見、非常に寒けがして腰が冷る、これが段々進んで女の命を奪ふ所の恐ろしい子宮病になるのである、幸に全快しても、もう懐妊する事は出來ない一生子なしで暮す事になる、故にもし夫が妻に感染せしめた場合は夫婦が同時に治療するがよい。夫婦の一方にのみ治療して別々に治療しても妻が全快して又夫から傳染して何時まで經つても全快せず立派の家庭の不和となる

■慢性淋病の危險　慢性淋病程困つた病氣はない。自分では殆ど全快した氣でゐるから少し位平氣で他に手を出し、淋菌を傳染させるし、ウッカリ、淋毒が手に付いて眼に入れば一夜にして盲目になる風眼を起す、手足の關節に淋毒が廻れば厄介な淋毒性の關節炎を起し不具者となる。殊に男子の淋病は睾丸炎を起せば苦しさは非常で歩行し能はざる所、幸に其が全快しても最早子を作る能力は絶たれて仕舞ふ、先祖の祭りは絶たれ其の悲慘を見る事は免れぬ、故に一日も早く之を根治する事を計るべきである。

■療法の比較　現今淋病の療法に三種ある。其一は洗滌療法でよく專門病院で行はれるが、不熟練な醫師が行ると彼の恐るべき淋菌をだん〱奥の方に追込む危險がある、況んや素人が洗滌するのは絶對に避けねばならぬ。其二は注射療法で學理としては最新のものであるが未だ研究中のもので効果は尚ほ確かでない。其三は服藥療法で危險なく最も安全であるが、其効果が遲緩にして、一箇月も二箇月も服藥せねば全治せしむる事が出來なかつたのは甚だ遺憾であつた。

■新藥の發明　そこで富士製藥社の研究室にて幹部の醫學博士、藥學士以下一同が熱心に研究の結果、淋病の新藥エルモールと云ふを發見した。動物試驗の結果、僅々卅分時にして速効あり、毫も惡作用なく理想的の治療藥として專門醫師にもドシ〱賞用されて來た、然しこれは何れも會社の大なる名譽でない、此發明が世間に一般に知られる事が出來なかつたが、今度新藥を發賣して一般の需要に應じたのである。右エルモールを服用すれば其の治療藥は自宅に於て人知れず治療する事が出來る。尤も右エルモール服藥後に更にフジコールと云ふ注射藥を併用すれば一層効果を増さしめる。

エルモール　一週間分　金二圓八十錢
フジコール　同　金二圓五十錢

■御注文の方法　御註文は振替貯金又は郵便爲替にて藥價並に送料を添へ直ちに御註文下さい。

東京市京橋區南鍋町二丁目
富士製藥株式會社

誰でも出來る
子宮病自宅療法
無代で送る
女一代の衛生書

▲子宮病の症状　一口に子宮病と申しましても、其種類は澤山ありますが其中で最も多い容態は何うかと申せば……下腹腰部の累痛、重い感じ、又は手足腰の冷感、下腹に塊が出來て、内股より腰に苦しく、尿意頻數となり、子宮は度々痛みを感じ、月經不順となり、月經痛、逆上、頭痛、惡寒、頭重く、動悸、不眠、便秘、逆上等を伴ひ、取分け帶下と云ふ内から分泌する粘々したおりものが多い事が本病の重なる特色で、おりものと申しても其の中には色の多い事だ、粘々したもの、卵の白味の樣なもの、澄んだもの、血液を含む膿汁の樣なもの、種々樣々の種類があつて、前日は澤山下りたのに翌日はほんの少ししかない樣な事もあり、つまり病氣が慢性であるか、或は急性であるかによつて違ふのであるが、何れにしても多量のおりものがあるのは病氣の證據であります。

以上の症状に加へて精神の變化を伴ひ、我儘となり、物に感じ易く、嫉妬、邪推、僻み、憂鬱、物忘れ、迷ひ易く、決斷力なく、無性に苦勞性となり、神經衰弱、ヒステリー、血の道は殆んど此の子宮病の結果であります。

▲知らぬが不幸　世の中には五年、十年と久しく病の苦痛に惱みつゝ自暴自棄に陷つて居られる方もありませうが、治療の方針を誤つて居る婦人方が多いのであります。

▲恐るべきおりものの害　おりものは子宮病と密接に關連するもので、大切な務めが出來なくなり、姙娠を妨げて、不姙症となるのであります。おりものは子宮の炎症から來るもので、強烈なる酸性を帶びて居りますから、其毒の爲に姙娠の根本を絶つ事となるのです。よしや偶に姙娠しても滿足の發育を遂げずして中途に流産、早産、難産を來す事になり、おりものが婦人の身を害するのは、實にこれのみでなく、永い間おりものが續くと體内の血液を消耗して、爲めに貧血を起し、衰弱を來し、顔色青ざめ、呼吸困難、心悸亢進、手足痺れ、肩凝り、欠伸、根氣薄く、四肢倦怠、胃腸、胸つかへ、頭痛、眩暈など、かわる〱に其身を惱まします。

子福者の實驗　一〇一　山形縣西村山郡大谷村　廣瀬竹惠

現代婦人科の名醫佐藤、北島、西牧の三醫學士と増田博士は『婦人病者の心得』と題して

『ヒステリー血の道は如何したら治るか』
『子宮病の特徴は如何』
『ドウいふ婦人病が自宅療法で治るか』
『無病の樣な人に姙娠せぬのは何故か』
『おりものゝ療法は如何にするか』
『月經不順は如何にするか』
『女一代の衞生に關する事』其他、最も新しく親切に嚙んで含める樣に指示せられてあるから、此書冊を一讀せば『アゝ成程ソーいふ譯のものか』と直ちに合點ができて、安心して治療の目的が達し得らるゝのです。既往十數年間に本療法に依て救はれたる方々は幾十萬人と數へ切れません……今直に實行せられよ……善は急げです……ハガキ（又は此新聞全紙に五厘切手貼付）にて、命の母本舖、東京京橋區新榮町四丁目一番地笹岡省三へ申し込あれば、藥用と否とに拘らず、何人にも無代にて進本いたします。

法人登記公告

監事李澤...... 右大正八年五月六日登記
京城地方法院春川支廳

法人登記

金化金融組合登記事項中組合長......大正八年五月五日死亡ニ付キ......
右大正八年五月九日登記
京城地方法院金化出張所

商業登記公告

株式會社朝鮮殖産銀行登記事項變更......大正八年五月五日京畿道仁川府本町四丁目七番地ニ支店ヲ設置シタリ
右大正八年五月八日登記
京城地方法院春川支廳

加平金融組合登記事項中變更......大正八年五月六日登記
京城地方法院加平出張所

味の素

■味噌汁吸物に天下一品
■煮物にも同様おいしく
■醤油には香味が引立ち
■茶に混れば番茶が玉露
■酢の味付は他に類無し

同じ召すならホンモノを

アリマサイダー

絶大なる殺菌消毒機にて一本づゝ完全に謹製致居候間數年間の貯藏にも堪へ得べく候

登録商標　猪印

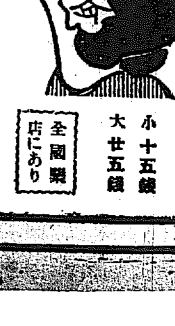
安住かとり線香

人種的差別撤廢！
ハ全世界ニ歡迎サル

大阪
安住大藥房

到る處の藥店及び荒物屋にて販賣す

目藥 アドラ
キ、メは一等



東京室町
泰昌製藥株式會社

小十五錢　大廿五錢
全國藥店にあり

京城日報　第五版

……は左の如し
二、中外商會聯合會の設立及び其の趣旨
……行に對する債權者は一切の證類を附して請求書を中外商會聯合會に提出し便宜を受くること
……借出し之を以て金融の便を圖るべく三月三十一日以來計畫中なるが具體的に進捗し來り多少に……

本紙定價　一箇月金七十五錢
發行兼編輯人　奥田直毅　印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　京城日報社

京城日報　啓蒙小言（一）

張繼等が日支關係論に就き

八日上海發の報に依れば、張繼、戴天仇、何天炯の三氏は、在上海日本新聞記者を招き『日本國民に告ぐ』と題せる論文を配布し、張、戴の兩氏之れが說明を爲せりといふ。吾人未だ其の全文に接せずと雖も、報じ來れる要領なるものを一讀するに、其のいふ所の甚だ自分勝手にして、且つ無理解の甚だしきに呆れざるを得ず。張、戴等は支那に於いて相當の聲望と地位とを有し、我邦にも知られたる人物にして、其の公然發言する所は、決して區々たる一家言と見るを得ず。吾人固より好むものにあらざるも、一應之に對して啓蒙を試みざるを得ず。蓋し支那國民の先覺者たるものにして、何時までも此種の謬想を脫却せざるに於いては、日支國交の親善得て期すべからざるのみならず、或は救ふべからざる運命に擲し去るやも圖られざるものあるを以てなり。

彼等はいふ『中國と日本とは特殊の歷史的並に地理的關係を有す故に兩國民は當然親睦の必要あり。然るに數十年來兩國の關係は常に圓滿ならざるの感あり殊に最近歐洲講和會議の開始せられて以來、中國々民は、日本が其の山東に關する主張を堅持せるため、日本に對する惡感沸騰點に達し、中國に對する日本政府及び人民にして、其の政策を根本的に改むるにあらざれば、兩國の國家と國民とは遂に併存の餘地なからんとす。而して其結果は亞細亞の前途をして極めて悲慘の境遇に陷らしめ、中國々民の全部は恐怖と怨恨の心理を以て日本に對するに至らん』と。其の兩國親善を缺くの結果を慨ふるは、吾人も亦彼等と同感なり。但し帝國が山東に對する主張を堅持せるがために、支那國民の惡感を沸騰點に達せしめたりといふは、彼れ等が自分勝手の言分にして、吾人をして之を言はしめば、斯かる惡感情を挑發したるは寧ろ支那自身にして、日本の關與する所にあらざるなり。若し夫れ支那をして隣交を重んじ、協約を守り、神妙の態度を以て、我が山東還附の時期を待たしめば、何等の紛議をも生ずることなく、平穩無事、和氣融々の間に事を了せらるべき筈なりき。然るに支那の態度はこゝに出でずして、米國の手に縋りて妄りに平地に波瀾を起し、獨逸よりの直接還附を主張し、兩國の間に締結せる諸協約を無效に歸せしめんことを圖りたるを以て我が講和委員が極力強硬の主張を爲したるは、要するに正當防衛的の手段にして、彼の伊太利がフユーメ占領を主張するものと決して同一視すべきにあらず。否な伊太利のフユーメに對する要求は、幾多無理の點あるにも拘らず、八九分の目的を達したるにあらずや。若し帝國が山東に關する主張にして講和會議に容れられざる如きあらば、講和會議は全然盲目なりといはざるべからず。故に講和會議の決定にして、支那國民の憤悶を致したりとせば、是れ支那政治家が其の方策を誤り、併せて其の國民を誤れるものにして、講和會議に向つて不平不足を訴ふるの理由一もあることなし。所謂『論文』は自ら不平の種を播き、自ら煩悶懊惱するものにして、決して怨を他に嫁すべからざるなり。

彼等は更に言を進め、支那人が恐怖と怨恨とを以て日本に對するは日本の傳統的政策に在りといひ歷史的に之が證明を爲さんと試み

日本國民にして苟くも日本の傳統的政策及び過去數十年來の對支關係につき之か省察せんか必ず其原因のある所を發見すべく而も一面紙及び著作に發表せられたるもの及び日本に在る支人の余等に言及する所のもの未だ曾て公平且つ確かなる觀察におらず今回の局の重大なるに鑑みて中國人民の日本に反對する根本事實を察するに日本は其傳統的政策として政治的並に經濟的勢力を朝鮮滿洲蒙古及び中國本部に擴張するを目的とし此目的を達する方法として武力的壓迫に依り殊に豐臣氏の大陸侵略政策を取りて以來常に大陸侵略を主とし之か對支那政策の基礎となす是れ中國々家及び國民の利害が日本と兩存し得べからざる所以なりと

云へり。若し日本の大陸侵略政策なるものが歷史的に存續すと云ふならば、支那にも亦外國征服の政策存續を認めざる可らず。試みに漢の武帝、唐の太宗等の事蹟を回顧せよ、其の大規模の四境開拓政策は、今猶吾人をして驚愕せしむるものあるにあらずや。之れに比すれば我が豐臣氏の經略の如き、殆ど共に語るに足らざるなり。殊に元の世祖の日本征服企畫の如き、我が國民の今に至るまで戰慄して措かざる所、支那何ぞ獨り善隣の國たるを得べけんや。畢竟此の如き事蹟は、獨り日支間のみに限らず、各國の歷史に於て屢繰返された波瀾にして、今更揭げ來りて、侵略政策の存續を云々すべきものにあらざるなり。若夫武力壓迫に依らざる政治的並に經濟的勢力の擴張に至りては、いづれの國家と雖も常に實行に汲々たる所のものにして何ぞ獨り日本のみならんや。近來支那國內に於ける米人の活動の如き、眼前の好事例にして、更に過去に遡れば、歐佛諸國いづれか同一の行運を取らざるものやある。支那人が西洋の諸國の豺狼的行動に對する甚だ無頓着なるにも拘らず獨り日本に對して妙に神經過敏なるは頗る解し難きことなりとす。

貯金の方法（二）

野坂總督府事務官談

（四）無記名式貯金● 貯金通帳を無記名とし通帳の持參人より貯金を預り又は之が拂戾しをなすものにして此の貯金者及び貯金高に何等の制限を設けず其の貯金通帳は恰も持參人拂の證劵として殆ど通貨と同樣の働きをなし得べく而も一定の時期に利息を付するものなり

第一　定期積金

貯蓄事業は貯金者を俟つて始めて業を營むべきものに非ず自ら進むで貯金者を作らざる可からず而も貯蓄思想の幼稚なる下層階級をして顧客たらしむべきものなり然れども此等の階級者は一旦貯金の勸誘に奮勵し一時貯金を爲すと雖も之れを永續することの困難にして從來貯蓄の獎勵に關し著しき効果を奏せざるは一に之れに基因するものなり故に之れが獎勵に當たりても絕へず彼等を刺戟し強制的に貯蓄せしむる方法を講ずるを緊要とす此の點に關しては內地不動貯金銀行に於いて現に實行せる定期積金の方法は實に理想的のものと云ふべし同銀行は集金制度を特色とし明治三十三年資本金十萬圓を以つて東京に創設せられたるものにして爾來幾多の變遷を經たるも現今六千餘萬圓の預金を擁し貯蓄銀行中の白眉たり昨年積立金を以て資本金を五十萬圓に增加したりと雖斯く僅少なる資本を以つて斯の如き大成功を收めたるは畢竟老練なる經營者の手腕と巧妙なる貯金吸收の手段とに職由するものにして其の吸收手段の如きは採つて以て範とするに足るべし乎今朝鮮に於いて貯蓄獎勵の施設を研究するに於いて先づ第一に此定期積金の方法を推獎せんとす左に其方法の大要を記すべし

（一）每月の貯金額● 凡そ貯蓄を爲すに當り其收入額の內より生活費其他必要の費用を支拂ひ然る後過剩を生じたる塲合に於て之れを行ふものとせば何人と雖滿足に貯蓄の秘訣は大に在り即ち原因の何如に關せず少くとも收入の二割は之が收入無かりしものとして之を蓄積するを要す

鍊膽錄　北條時賴

三笑生

◇『平生、武略を以て君を輔け、仁義を施して民を撫し、天意に達し人望に協ふ。終焉の期、手を叉して印を結び、頸を垂れて即身成佛の瑞相を現はす。固より權化の再來なり』とは、東鑑に載せられてある北條時賴臨終の記錄である。當時、彼れは眞に聖者權化の如く上下士民に悅服せられて居つたのである。

◇彼れは、夙に禪門に歸し、これに依りて、謂ふところの武略と仁義の魂膽を鍊磨したのであつた。日本の禪は、恰度その頃勃興した新宗派の一つであつた。時賴は、先づ當時宋から歸朝した曹洞の高祖道元禪師について、菩薩戒を受け、次に蜀の蘭溪道隆禪師を招き、建長寺を開基し、また宋の兀庵普寧禪師に心要を問ひ、後兀庵普寧禪師の宋より歸化するや、また渥く之れに歸仰したのである。

◇彼れが、最明寺入道として、一笠、諸國を行脚して、親しく民の疾苦を問ひ、內に自ら省みて、賢材を登用して、善政に努めた美談は、洽く人口に膾炙するところである。彼れは、兀庵禪師より『天下に二道なし、聖人兩心なし、若し聖人の心を識得せば、即ち自己本源の自性なり』との訓論を受け、更に『青々たる翠竹盡く是れ眞如、鬱々たる黃華般若にあらずといふことなし』の垂示によつて、言下に大悟徹底『弟子二十年旦暮にこれを望む、今一時に已に滿足す』といつて證明を得た。これによつて彼れが刻苦修養の面目が伺はれるではないか。

◇彼れは、三十七歲を一期として、臨終に當り『業鏡高懸、三十七年、一槌打破、大道坦然』の一偈を遺し、坐定叉手して、恰かも生けるが如く、永き眠りについたと傳へられてある。

◇大道坦然の胸次、生死交謝の際に處して、從容自若たるところ眞乎大丈夫の膽がなくて、どうしてよく斯の如きを得よう。

正誤　北條時宗の記事中『一斷よく忽ち忽必烈』は『一斷よく忽必烈の』の誤、又『喝』とあるは『喝！』の誤につき訂正す（三笑生）

工業講習錄

新學期會員募集　創業七年信用有大

講師　講師は何れも工學專門家に嘱し他に東京高等工業學校教官四十餘名あり、學識經驗に富み技術者養成に長ずる人々なり

學科　機械科は職工徒弟に建築科は大工請負業の參考に電氣工學科は遞信省技術者受驗四五級程度に適する外に應用化學あり

効用　近頃會社工場にて職工徒弟の養成に努むる結果工業講習錄を教科書とし又は職工の自習用として採用し效益大なり

見本　本會の工業講習錄は機械科建築科電氣工學科應用化學科に分れ見本も亦別々なり諸君は希望の見本を必ず申込まれよ

東京市小石川表町一〇九　大日本工業學會　（振替六一八〇〇）電話小石川二〇〇四〇　二〇三　二六〇一

競爭入札　郵便事務用封皮甲六百枚外拾貳點　一廉糸小武千七百五拾玉外貳點　詳細五月十四日ノ本府官報ニ在リ　購買　朝鮮總督府遞信局

太陽

大正八年五月號　定價二十五錢　郵稅三錢

五月號　外交と內閣（無名隱士）　大公使往來　世界改造期の新思想　外數篇
實業界救濟運動（堀江博士）
教育時言（最新時事問題定件）
國際聯盟と植民（學博士 松岡…）
講和會議と暗黑面（淺田江村）
米の問題（上田貞次郎）
徵兵と傭兵の比較研究
國際聯盟と人種問題（進藤博士）
時代思潮と教育
支那の外力利用（稻葉君山）
勞働協定と日本
小說　黑色の珈琲（小川未明）
東京　博文館

朝鮮彙報

大正八年五月號　廣告料一頁金七圓　備付賣捌店鮮內各書店
◉圖表　牛乳輸移出状況
▲總督諭告
口繪
▲砂糖消費稅令及印紙稅令新設並酒稅令改正の要旨（水口參事官）
▲辯士に就て（總督府事務官 和田一郎）
▲對西伯利貿易（事務官 本間榮次郎）
▲朝鮮に於ける地方稅に就て
調查及研究　雜錄　統計

醫學博士 緒方正清先生に就き産科學實地研究の爲め約一個月の豫定を以て上阪致候留守宅には二島産婆を代理に定め置候間此段辱知各位の御電恕奉仰候　敬白
大正八年五月十日　京城南山町三丁目十八番地　産婆　三浦コイト　電話一四四〇番

萬年筆 ペン 修理と販賣　ウツボヤ書籍店

登記公告　金川金融組合登記事項中變更……右大正八年五月拾貳日登記　海州地方法院金川出張所

官民共至便ノ塲所　京城明治町二丁目　明治旅館　電話二七六八番

顧問十五派管長◇譯者禪界の權威者數拾名◇編輯主任 上村觀光先生・醍醐惠端先生

國譯禪宗叢書

會員募集　入會申込 五月末日限

◎禪宗は佛教の總府なり

國譯禪宗叢書を推薦す

禪は不立文字にして教外別傳といふも、然も文字の典麗にして豐富なるは諸宗に冠絕せり。東土斯土の祖師が一事一物に觸れて、金玉の妙辭自ら成り、爰に宇宙無二の大寶藏を現出し、靈智の本源、哲學の妙所、藝術の神髓、乃至處世治國の要諦等は、悉く禪宗の典籍中に、赫灼として日月の如くに輝けり。

古來、禪宗が日本の文化に、偉大なる貢獻をなしたることは、何人も熟知せる所なるが、武將、卿相等の斯の宗に歸依し、是れが修養に依つて、處世の眞諦を悟れるもの多し。北條時宗、元の來襲を聽きて所決の方法を問ふべく鞭を舉げて馳せ參じたるは、鎌倉の圓覺寺にあらずや。楠公が、東上の賊軍を兵庫に禦ふるや、最後の安心を決すべく馳せたるは、明極の禪室にあらずや。禪は是れ佛教最上乘の宗たりと雖も、難行にあらず。桃花一枝の春色に悟るあり、響竹に忽然として漆桶を打破するあり。悟道の光明は、この如くにして隨所に遍在す、一字を要せず、一經を用ゐず。然れども、却つて禪書は充棟汗牛も啻ならず、この故に、方今、一般に禪籍を翻讀するの美風熾なりと雖も、是れが選擇、及び禪書そのものが漢文なると、禪宗特有の熟語あるを以て、非常の不便を感じつゝあり。從つて、是れが國譯は年來久しきに亙れる、我邦思想界、禪界幷に一般學界の熱望せる所なるも、その業や至難に屬せるが故に、何人も企て得ざりしは、吾人の遺憾とせる所なりき。然るに、今や機運全く熟し、爰に國譯禪宗叢書の創めて成らんとするは欣幸に堪えず。この如きは、啻に我が文獻上に於ける、最も誇るべき一大收穫たるのみならず、又、實に東洋の思想界に、一大轉機を劃すべきものたるを、深く信じて疑はず。その豐富なる文藝と、その深刻なる哲理と、而して自由無碍なる人間生活の教訓と、幷に治國和平の眞諦は、斯くして普く吾人の前に開展せられたり。蓋し千百萬の書を見んよりも、この一國譯禪宗叢書を讀むことは、最勝の興味と、修養と、哲理と、教訓と、藝術と、而して眞實佛祖の慧命とを與ふるや疑を容れず。

惟ふに今日以後、我國識者間に、禪の研究は益々深刻となるべく。斯くして、日本の思想界は、上下彌々融和せられ、融通無碍なる禪風に由つて大成せらるべし。爰に於て世界の新文明の研究と共に、禪宗の知識と其の素養とは、國民必須の一要件たることは、吾人の縷々を要せず。此の意味に於て、本叢書は、重大なる責任と意義とを有する我邦の一大寶典、永世不朽の至寶たるべし。

大正八年四月　蘇峰　德富猪一郎

略則

禪宗の凡ゆる名著は悉く本叢書に完全に國譯せられ、如何なる難解の句は詳註を施し卷末には原漢文に反り點句讀を施して添へたる等東洋一大寶書なり

本書の時價一千數百圓に上り內には金錢にて得難き珍本原本は頗る多し然るを以て頒たんとするは本會の最も誇りとする所なり　本叢書は全十二冊菊判上製天金頗る美本一冊約七百頁以上

規定及見本　本申越次第進呈

入會金　金參圓但し最終會費中に繰入る
刊行　七月より每月一冊宛十二箇月
會費　每月金五拾錢
會費一時拂　金參拾八圓五拾錢

東京市神田區錦町一丁目十六番地　二松堂書店內　國譯禪宗叢書刊行會　振替東京四六〇一六番

徃山亭著　新案獨學　イロハ辭典付　**鮮語自在**　ポケット形二百頁　定價五十錢　郵稅貳錢
好評再版出來
發賣元　京城日報社代理部

◇フ元帥の不滿 佛國に對する保障不充分

フォッシュ元帥は五日の講和總會議に於て述べて曰く『佛國に對する保障は軍事的見地より見て甚だ不充分也予は寧ろ斯る講和條約に對し調印されざらん事を望む』(巴里電報)

◇滑稽なる獨の要求 不法封鎖を名として

獨逸は聯合國の不法なる封鎖に依る國民の健康に及ぼせる損害賠償として百三十六億五千萬弗及獨逸國民の健康回復の爲め百七十六萬八千噸の食糧を聯合國に要求せりと(巴里電報)

◇獨回答書に曰く

獨逸委員がヴェルサイユ宮殿にて講和條約受領の際爲せる回答書中には爾來の國際聯盟にして組織さるれば今次の戰爭も無益ならざりしと言ひ佛蘭西・白耳義の要償には應ず可き意志あるを示せるも荒廢地恢復に獨逸俘虜使用の件に對しては不同意なる旨を記載せり(巴里電報)

◇支那委員憤る 式場參列に漏れたる爲め

七日ヴェルサイユ宮殿に於て獨逸委員に對し條件提出の際式場に參列せるは戰爭中實際援助を與へたる十三箇國の委員のみなりしが其際支那委員は之れに加はる能はざりし爲め抗議を申込みたるが右は重大問題とは認められずと(巴里電報)

◇米國金融界基礎

米國通貨監督官の發表に曰く昨年一月以來國定銀行は其の資本金繰越金等に於て空前の盛況を呈せるが之れ米國金融界の基礎並に國立銀行の經營振りが戰時及び戰後改造期に於て極めて堅實なりしを知るに足るべし又此の事實は米國實業家に對し今後農工商各方面の事業を計畫する際に大なる確信を與ふるものあり唯從來の歷史に徵するに米國に於て恐慌起るに先立ち必ず金融界の混亂を生じたればなり(紐育電報)

◇米國各市の騷擾

勞働祭の當日米國各都市に於いて盛に騷動行はれたりフリーグラウンド市に於ては警官と社會黨員との間に衝突起り死者一名負傷者四名餘を出しボストン市にては警官三名市民一名射殺せられ又多數の者捕縛せられたり紐育にては兵士出動し社會黨員の會合を解散せしむるに盡力したり(香港電報)

◇コ提督戰線行

コルチャック提督は戰線に赴きたるが自身軍司令官たらんとしつゝあり(哈爾賓電報)

◇露前皇太后一行 近く英國到著の豫定

英吉利皇太后アレキサンドラの皇妹に當るマリヤ前露國皇太后は近く英國に到著の豫定なるが英船コールボロー號により救助されたる皇族の一行中には前皇后の外ニコラス太公ヤナツタシヤ太公妃ピードル夫妻シリタサネ女アリナローマン及びロマネスフ皇女ダイヒレンテルヒ皇妃スチナンワイスチユリフベスダロ男夫妻フエルガン伯及び三百の前露國の高官あり(ルーター電報)

◇錢內閣彈劾案 趣旨

議員李繼偵等は九日內閣彈劾案を衆議院に提出せり其の趣旨は講和會議に於て支那の主張すべきものあるに拘はらず僅に青島問題のみを提議せしは其職責を守らざりしものにて亦陸徵祥、維鈞等を任命せるは其途を誤れるものなり青島問題は既に日本が支那に還附す可きを宣言し居れば之が解決は日本と交涉すると同時に英米國をして支那に對して友誼を盡さしむ可きに之をなさず一面に於て罪を日本に被らせ他面に於て英米との好感を繫ぐ能はず輕擧妄動今日の失敗を爲せりといふにあり(北京電報)

◎三國同盟形成

……ら下其後米國大統領ウイルソン氏は將來獨逸が理由なく佛蘭西國を侵したる際には講和條約の規定の要求に依りモンロー主義に據り……

◇張巡閲使の具陳 學生暴動と處置方法

張巡閲使は學生の暴動開始以來強硬の態度を持し殊に該暴動が日支親善に多大の影響を及ぼすべきを憂慮し中央政府に對し此の際斷然たる態度に出づべく且つ今後の中心問題たる青島及び山東に對する交涉の經過全般を公表し其の由來するところを天下に周知せしめ又一方暴動事件は唯單に學生等の間に於て勃發したるものと見るべきに非ず那邊にか煽動の首謀者あり又之れを政爭の具に供したる者もあるべき模樣なれば併せて之れを闡明し以て益々日支親善に向つて努力の要あるを說き更に今回の擧たる例の過激派思想に左右せられたる點決して尠からずとせず這は輕々に看過すべからざる重大問題なれば宜しく之れが善導方針を確立するの要あり一日遲るれば國家の損害を一日多からしむべく從つて向後全國青年子弟の教育も亦相當改善の要ありと痛烈に具陳したるが更に角張巡閲使は此の意氣組を以て臨めることとて其管下は今日に至るも未だ何等の動搖無しと(奉天特電)

◇黑江に軍艦派遣

支那政府は鮑黑龍江督軍の要請に因り黑龍江に數隻の軍艦を派遣したりと言へるが同督軍は支那政府に對し黑龍江に於ける日本軍艦の活動に對抗せしむる必要ある旨主張せりと(哈爾賓電報)

◇南京の示威運動

九日各方面より南京練兵場に集合せる二千餘の基督教徒を主とせる學生團は正午頃より旅行列に移り市中を練り歩き各所に於て日貨排斥大演說をなし或は排日的各種の印刷物を散布し示威的運動に出でしも官憲の取締行き屆きしため暴行を爲すに至らず夜に入りて解散せり(南京電報)

◇哈市ボイコット開始か

哈爾賓支那人街住民は山東問題に憤慨し日本品日本貨幣に對するボイコットを開始せんとしつゝあり(哈爾賓電報)

◇渡邊子陞叙

渡邊國武子危篤に付き親大聽に達するや特旨を以て正二位に陞叙旭日大綬章を授けられたり(東京特電)

◇三島翁陞叙

三島中洲翁危篤の趣き天聽に達するや特旨を以て正三位に陞叙旭日大綬章を授けられたり(東京特電)

◇陸宗輿總裁辭職

陸宗輿氏は幣制局總裁を辭職せり(北京電報)

◇經理校卒業式

陸軍經理學校にては十三日午前十時より第十二期學生及び第十三期生徒の卒業證書授與式擧行當日は天皇陛下行幸遊ばさる、筈の處御都合に依り伏見元帥宮殿下の御差遣相成りたり尚御前講演者左の如し(東京特電)

西伯利派遣軍の給養について
第一師團經理部附一等主計 大塚彪雄
防寒被服について
步兵第四十八聯隊附主計候補生 加藤鐵矢
尚侍從より恩賜の賞品を傳達せらる、は前記諸氏の外左の一名なり
步兵第四十八聯隊附主計候補生 江口鐵男

◇外國米輸入量

大藏省の調査に係る五月一日より八日迄の外國米輸入數量は六萬一千八百四十二石又本年一月以降の累計は二百四十萬六千八百六十三石にして昨年十一月關稅撤廢後今日迄の輸入總額は三百五十萬六千五十七石なりと(東京特電)

◇農商務官制改正案脫稿

農商務省官制改正案既に脫稿し近く閣議にて正式決定を見るべきが右改正大要は工務局の新設及び製鐵所に技監を置き尚又鑛山局に事務官を置くの件等也と(東京特電)

◎馬政委員會官制公布

十二日勅令にて左の如く馬政委員會官制公布され委員長に秋山好古大將副委員長に大塚農商務次官其他を委員任命されたり(東京特電)

勅令第百九十號馬政委員會官制

第一條 委員會は陸軍大臣の監督に屬する馬政に關する事項を調查し審議す

第二條 委員會は陸軍大臣の諮問に應じて意見を開申す

第三條 委員會は陸軍大臣に建議することを得

第四條 委員會は委員長一人副委員長一人同委員三十人以內を以て之を組織す前項定員の外必要の場合には臨時委員を置く事を得

第五條 委員長副委員長委員及び臨時委員は陸軍大臣の奏請により關係各廳高等官及び學識經驗ある者の中より之を命ず

第六條 委員長は會務を處理し委員長事故ある時は副委員長其の職務を代理す

第七條 委員會に幹事を置き陸軍大臣の奏請により陸軍省及び馬政局高等官の內より內閣に於て之を命ず幹事は委員長及び副委員長の指揮を受け庶務を整理す

第八條 委員會に書記を置き陸軍省及び馬政局判任官の中より陸軍大臣之を命ず書記は上司の指揮を受け庶務に從事す

附則 本令は公布の日より之を施行す

明治三十九年勅令第百二十七號馬政局官制は之を廢止す

◇外米課長辭職

農商務省臨時米穀管理部長外米課長河合良成氏は豫て辭表提出中の處十日聞屆許ありしが同氏は近く東京株式取引所に入る可しと(東京特電)

◎京城通關貿易

四月中京城に於ける通關貿易の狀況を聞くに輸移出品價格合計二十六萬七千四百三十四圓にして輸入及び移入品の價格合計三百二十九萬九千四百四十七圓なり其內譯を示せば左の如し

▲輸出及移出品(圓單位)

米六、四六九 ▲大豆四九、八〇五 ▲牛皮五〇、九五七 ▲皮革製品四一五 ▲煙草六六、〇〇一 ▲其他雜品九四、七九六 ▲合計二六七、四三四

▲輸入及移入品(圓單位)

米三、〇〇八 ▲粟四〇三、七二八 ▲小麥粉四九、七六九 ▲砂糖一、三二〇四 ▲清酒九、四四三 ▲綿絲及打綿一四八、三六 ▲綿絲一一八、七七八 ▲生金巾及シーチング七七、八三一 ▲錢金巾及シーチング一七五、七九〇 ▲晒金巾及雲齋一九、二四七 ▲天竺市二八、六四八 ▲綿縮イタリアン三四 ▲日本綿九一八〇〇 ▲支那綿布五四、三五七 ▲毛織物三九、〇一三 ▲絹織物一、九五八 ▲及び履物三九、七二七 ▲洋紙三二一四 ▲其他紙類六四、〇七一 ▲文具類二八七、二六 ▲鐵類五、一三八 ▲陶管五二二 ▲鐵釘三〇四二 ▲軌條及び附屬品二二 ▲鐵柵類三七三七八 ▲鑄鐵六八〇 ▲陶器及び硝器二二七六五 ▲木材及び板三三五 ▲セメント一四七 ▲小麥及び麺八六 ▲小包郵便物五四四、七〇 ▲其他雜品一、三三〇、八九〇 ▲合計三、二九九、四四七

◎鮮滯貨七萬噸

朝鮮鐵道に於る現在の滯貨は約七萬噸なるが就中京義線最も多く京城管理局が頻に滯貨減殺の方針として回收貨車の增發を爲し專ら此方面に意を用ひつつありし事は屢報の如くなるが尚ほ未だ顯著なる功績を上ぐるに至らず荷主の一部には不滿の聲止まざるも京管局にては今後とも最善の努力を以て稍積極的に滯貨の一掃に努む可く尚此程新式の機關車も組立終了と共に全線に配置の由なれば激減の期も或は早からんと

◎仁川金融組合 貸出に就て 京畿道聯合會側の意見

仁川金融組合が先月末急激なる貸出を爲したる結果遂に資金缺乏し一時貸出を手控へざるべからざるに至れるは本紙の既に報道せし處なるが右に就き京畿道聯合會側の意見を聞くに仁川金融組合より資金五萬圓補給方の交涉ありたるは去月二十四日にして聯合會は直に總督府に之れが認可方の手續をなしたるも市街地組合は創設早々にして其の信用程度の調査又は其の手續方法等に手數を要するより未だ其の認可なきを以て之れが融通を爲す能はざる狀態に在るも何れ今明日中に認可を見るべく其の上は早速補給する考へなり仁川の組合が先月末に至りて遽に貸出を開始したるは市況回復に基く需要に應じたるものなるべく理事者は市街地組合も村落組合と同じく聯合會に申請すれば直ちに資金の供給を受け得るものと早呑込みの結果資金と貸出高の均衡を顧みることなく組合員の請求に任せ貸出を繼續せし爲め遂に急速なる貸出中止を斷行せざるべからざるに立到りたるものならんと

◎南洋受任統治條件 ＝國防上の價値薄弱＝

赤道以北の南洋諸島の國際聯盟委任統治國として帝國が豫定の如く指定せらるゝこととなりたるが如何なる條件を以て指定せられたるや不明なるも大體に於て八箇條に分れ第一に獨逸が南洋の一切の權利を拋棄し第二には

▲國際聯盟 は該土地の統治を日本皇帝に委任し帝國政府は帝國の一部として立法、行政、司法の完全なる權能を有すると共に該地方の特別事情に應じて右三權行使の方法を變更することを得るものとせり第三には該地方住民の福祉と將來の發展の爲めに奴隸或は強制勞働を禁止し尚聯盟規約に準據して武器彈藥を管理し土著人に對しては酒類の販賣を禁止し該地方警備に必要なる以外に土人に

▲軍隊訓練 を施さざる事となり更に該地方を陸海軍根據地として使用し得ざるのみならず一切の軍備は該地方の防禦或は治安維持に必要なる程度を超ざること、なり居るが如し第四には獨逸私有財產に關する要償ある場合之を帝國政府に於て負擔すること、なし第五には行政費用にして該地方の歲入不足の場合は之を帝國政府に於て負擔すること、し第六は該地方の住民が

▲自由意思 を以て帝國に併合の意思表示あり且國際聯盟執行委員會が該表示を承認し熟慮の結果異議なきものと認め且つ住民の幸福を增進せしむるものと認定する場合は該併合を諾するも軍備に關することは併合後と雖も委任當時の制限を嚴守する必要あり第七は住民は外國に在りては帝國政府の保護を受け第八は聯盟規約に依り統治年表を聯盟本部に報告することゝなし居るもの、如くにして以上の規約は

▲赤道以南 の南洋諸島の委任統治國たる濠洲にも適用せらるるものゝ如くなるが該委任統治條件に依りて見るに實際に於ては帝國の領土と略同一の狀態に在るものなれども唯之を國防上には絕對に使用し得ざるものなれば統治受任の價値たるや極めて薄弱なるものなりと(東京)

◎麥作稍良好

本年の麥作は冬季中寒氣烈しからざりし爲め麥根の枯死するもの比較的僅少なりしを以て一般に豐作を想像されしも三月に入りて降雨稀少なりしと騷擾のため春麥の播種に多少支障を來したると手入不十分なりしとにより豫期の增收覺束なかるべきも前年に比して其の作育稍良好にして京畿道管內にては大麥の增收步合六分九厘小麥は四分三厘に達すべしと

◎現株取引所敷地 東拓支店前か

目下當局に出願中の京城現株取引所は許可の指令に接し次第直ちに家屋建築の準備に着手すべきが其敷地に付有力發起人は曰く取引所の敷地は明治町漢城病院跡をとの意嚮を有するものあれど將來大成すべき現株取引所を自動車も通ぜざる場所となすは不可なり殊に病院跡の如きは人氣商買の取引所敷地として不適當との聲も多く又明治町にては擴張の餘地なきに非ずやとの意見あり旁東拓前に於ける李王職の土地を買受け相當の建築をなすべしとの意嚮出で居り多分東拓前に決定する事とならん

◎京畿貯蓄狀況

七年十二月末現在に於ける京畿道管內貯蓄狀況調査を聞くに團體數三百二十五、人員十三萬三千六百九十四、貯蓄現金二十四萬三千七百餘圓物品換價額二萬餘圓なり而して之を前年六月末現在に比すれば團體數二十七、人員二千九百六十餘人、貯金二萬六千餘圓を增加し現品換算額に於て六百餘圓を減少し合計に於て二萬五千圓の增加を示せり貯金の內譯は郵便貯金十三萬六千餘圓、金融組合貯金四萬八千圓、銀行預金五千圓、會社貯金(朝鮮皮革會社)四萬四千圓、個人貸付一萬一千餘圓にして郵貯は五割六分金融組合は二割、銀行預金二分、會社貯金一割八分、個人貸付は四分に當れりと

◎鮮銀券發行高

五月四日より十日迄の一週間內に於ける朝鮮銀行券發行平均高は八千八百四十七萬一千八百圓にして內制限超過發行高八百六十六萬六千百圓週末發行高八千七百九十六萬圓となり居れり

◎元氣な大鋒 振はない西方

……が砂を噛せてる ▼大分に頭株が敗てる……るのだが勉强が大事だと云つてや……は明倫中學を卒業してゐると思つ……てる此人も勉强しだいで立派な……ものになるだらう西方では……ふ京城では角力好きは澤山あるが所謂角力通とか誰々贔屓とかは妙……らしい矢張り新聞の土地だと云……

◎浄法寺中將動靜

初度巡視の爲め西鮮方面出張中の淨法寺第二十師團長は十二日夜新義州より沙里院に向け出發せりと(釜山特電)

◎山本氏通過

松昌洋行主山本唯三郎氏は十三日夜釜山着同十一時發列車にて京城へ向へり(釜山特電)

◎福井商店認可

松岡誠吉氏外八名よりの申請に係る株式會社福井商店設立の件は十二日附許可の指令ありたるが同社は本店を京城に置き資本金十萬圓を以て綿絲布其の他の業務を營むを目的とすと

◎平壤在監者數

平壤監獄在監人數は時局以來激增を見たるが今其四月末日調査に依れば受刑者內地人男六十五人女二人鮮人男五百四十二人女七人外人男二十四人刑事被告人は內地人男四人鮮人男千二百二十八人女十九人外人男一人なるが中保安法に依る者男千百四十九人女十五人なりと

人事消息

▲松永京畿道長官 十三日夜釜山通過東上(釜山特電)
▲京都實業家團一行 ▲非常勤七 ▲中野伊助氏 ▲關川善兵衛氏 ▲山口甚八氏 ▲田中源三氏外三名十三日夜入城天眞樓へ
▲京城工專生徒一行十三日午後六時四十五分著釜市中視察の上同夜德壽丸にて內地に向へり(釜山特電)
▲野田新吾氏(殖產銀行城南浦支店長)
▲坂口捌三氏(岐阜縣前代議士)同上
▲久米民之助氏 十二日夜退城

鳥瞰錄

先日の東京芝今入町の火事は付近に衆議院を始め諸官省が近接してゐるので非常に重大視された▲憂慮が事實となり衆議院議場の大屋根に飛火して炎々と燃上つたので驚いた消防夫連▲早速筒先を其の方面へ向け必死に消防に盡力した爲漸く鎭火する事を得たが此の急報に接した大岡議長、岡警視總監の驚きやうッたらない▲兩者共折柄催ふ閑院宮に於て午餐拜受中だつたので禮裝の儘蹴足で煙に包まれた議院へ入つて行つた▲漸く御眞影を捧持して近衞三聯の兵士に護られながら海軍省へ奉安に及んだが議長の此の行動は實に勇ましいものであつた▲燒失した部分は早速修理に取掛り來る議會の間に合せるさうだ議院に飛火したと見るや第一番に猿の如く攀登つて消防に盡力した男があつたが之なぞは確に金鵄章者だと觀者一同が評判である▲同じ風下にあつた外務省には西伯利經濟援助委員會事務所と云ふ極めて火の附き易い代物があるので省員一同大いに警戒してゐた▲農政會でも茶話會をやる筈だつたが此騷ぎで十二日に延期された▲更に角場所が場所丈けで大騷ぎであつた由な

京長乘合自動車開始廣告
今月一日より京城長湍間乘合自動車營業を開始致候間旅客諸位は速く愛顧あらん事を希望す
黃金町二丁目壹百八拾壹番地 京長自動車商會 電話二八八九 告白

時は今!! 養鷄講義錄
二羽雄百羽雌 ▲十坪地 ▲はじめ ▲ 年利千圓を得給へ!
君の雛は丈夫ですか!鷄は年二百五十個を多產するか如何なる素人にも懇切に新式養鷄法通信教授し出雛具を供給す(速成卒業會員 拾圓 五拾錢)養鷄の說明書本進呈すハガキ申込め至急 東京麴町日比谷公園前 大日本養鷄普及會

工業用純曹達 洗曹達 強度苛性曹達 灰 オレイン、豆油類
釜山 手島商會
代理店 京城黃金町一丁目六十二番地 ㊅ 產興商會 電話長二六〇番

工業藥品
鑛山製煉用 製革調帶用 紡績紡織用 媒染漂白用 其他一般
大阪市東區伏見町三丁目 相場表御申越次第送呈す
合名會社 東川商店
營業所 電話本局長(一參六一番 二四六九番) 電信略號(トキ) 振替大阪一二五五八七
倉庫部 電話北一五五番

箱材受負
素麵箱、果物箱、石鹼箱、其他
右格好の材料豐富に持合せ薄利にて御高需に可應候間多少共御用命願上候
熊野商會製材工場 京城府古市町長電話一八二番

醇良無双清酒 衛生無害品質無双
發賣元 首藤京城支店 京城府黃金町二丁目 電話一一七一番
首藤釜山支店 釜山港幸町 長電話三四三番

京城電氣會社特約販賣 コールタール
龍山漢江通り八 電話四九番 金物商 島田忠作商店

京日案內

畑硝子工場 京城古市町電話二七四六 其他一般の御注文に可應候

實費 一回前金 番外一回前金
▲申込は中途解約の節は料金不返還 ▲六回以上の御申込は特に割引 ▲御照會に返信附にあらざれば回答せず

寫眞技師 至急入用希望者本人來談又ハ履歷書送レ 仁川宮町 岩本寫眞館

電話賣買 ▲勸業債券買入 △光化門通 △坂本 △電一四四五

◎古本熱心高價買入 ◎是非御試買を乞ふ ▲本町二丁目 ▲群書堂 電話二九五番

盆提灯特約店募集 御希望の方は御一報次第詳細定價表進呈 京城本町四川浪樂房內 提灯販賣部(振替京城四〇〇) 電二三五八

◎事務員 雇被度 年廿二歲以上にして市內に家庭を有し本會社に參年間現在勤務中の人で都合上退社致し度銀行會社商店等問は詳細は京日案內係へ

店員三名入用 拾七八歲以上卅歲位迄の者にして市內に確實なる保證人ある者 本町五丁目二十八番地 峯岸雜貨店

鍼按灸開業 長崎及東京盲學校卒業生 龍山鐵道社宅十號ノ四 電話取次四〇〇番 橫枕五郎

◎鞄製造所 鞄工場は最新式機械を備へ東京より直輸入迅速御注文に應じます 京城本町一丁目 電話二五四番 高木鞄店

●ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず 明治町 柔術道場

外勤社員招聘 月給優待す 商品月賦販賣 債券 報國公債朝鮮支部

測量設計製圖 土木 建築 鑛山 水利 鐵道 水電 土地調查等 京城若草町一〇六郵便ポスト前 京城大和町 京城工務所

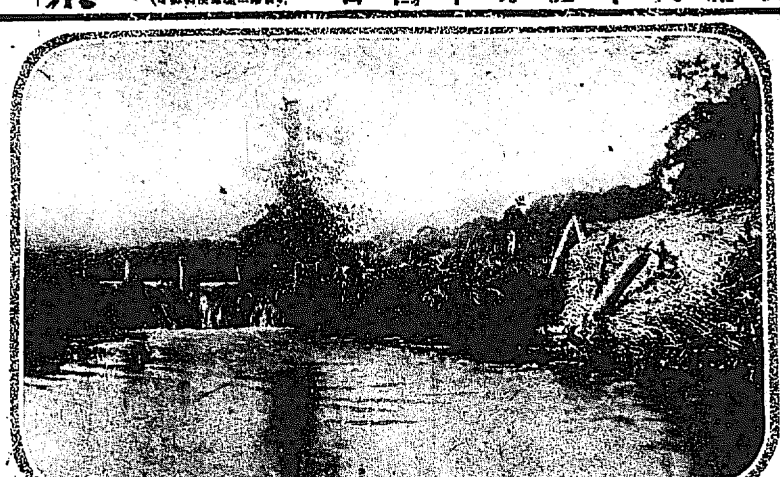
土工用車輪及レール新荷著 外ニ中古品鐵品共多數買物アリ 京城吉野町入口 電一五一六番 永德商會

內外勤社員採用 希望者は履歷書持參午前中來店 京城南金町一ノ八五 電話五五七 帝國生命保險株式會社支店

◎店員二名入用 年齡廿歲以下の者 京城本町三 電一五六二 近藤金物店

妻まそ儀病氣の處養生叶はず昨十二日午後十三時三十分死去仕候間此段生前辱知諸君に謹告仕候
夫 河野吉太郎
男 河野積平
男 河野佐市
宮本文次
馬場利三郎
木本倉二
廣江澤次郎
藤村忠助
中村健太郎

…を設け之を以て主として獨逸の侵入防止に備へん事を提議せるも右の要求は最高會議の容る・所こな…
…するに至り遂に最近英佛米三國會議にて國境防備に付英米兩國の保障を要求するに至りし處英米兩國
間には獨逸に對する一種の攻守同盟の成立を見るに至りしも…



◇淀み　＝淸凉里にて＝

京劇の新築を前にして
和風の劇場を望む
洋風の劇場は第二として　理想としては座席を和洋兩樣に
總督府技師　岩井長三郎氏談

洋風と和風、どちらに屬する劇場が現下の京城に相應しいかと云へば、私としては

▽和風の劇場 を第一に必要と認め、第二に洋風の劇場を設くるのが順序ではないかと思ふ。其の理由は、當座が設けられるとすれば京城は一つの純劇場を持つて居ないことになる。つまり劇場より見たら京城は裸であると之を裸の人に例へたならば、和服と洋服の何れが必要で、何れが似合ふかと云へば我々日本人としては矢張り和服が欲しく、次に洋服も欲しいと云ふ段取りになりはすまいか此の意味で私は先づ

▽和風の劇場 を設けらることを望みます。但和風と云つても外觀を純日本式と云ふ意味でなく舞臺や觀客席を在來の日本風に慣らひたいと云ふ意味です。帝劇などは建築美に於ても、內部の設備や裝飾に就ても完備して居るが其爲に舞臺上の大道具小道具等は餘程金を懸け

▽周到の注意 を拂はなければ非常に見劣りがする。殊に舊劇の小道具を用ひた舞臺面などは場內周圍の光彩に壓されて貧弱にも見ゆ、且つ不調和にも見ゆる。然し帝劇などは常に立派な舊劇を見せ得るので多少の缺陷は償つて行けるが、京城では洋劇などは滅多に見られないから先づ在來の舊劇新派劇の

▽日本劇本位 な舞臺を造る必要があります。見物席も理想として和洋兩樣としたいのですが、老人子供等の爲めには如何しても從來の型を破るわけには行きますまい。又習慣上芝居を見物すると云ふ外に、芝居を肴にして飲み食ひすると云ふことが一時に癈められるか否かも考へものです之は決して良風とは云へないが、觀客の吸收策として經營者は度外視し得ないでせう。日本建は從來

▽色彩や音響 と云ふ事には非常に幼稚な無關心な方であつて、之等の點は西洋建に數等の効果を認めねばなりません。それで和洋折衷と云ふ便利な建築もありますが私としては、そんな生溫い方法を採らず和風洋風の歴然たる色彩を持つた二つの劇場を望みます。それから

▽近來連鎖劇 も可成り流行して居るやうですが、之は器械部を階下に置くのは誤りであつて、二階か天井の恰好な位置に設くるが至當です。階下に設けると光線の反射の加減で階上の者に良く見ゆて、大事な平場などからは非常に見惱くなります。それでは料金に對して不都合が生ずることになりませう。

◎章公使　容態良好
＝逝去說を傳へられし＝

北京日華同仁病院に入院中なる駐日公使章宗祥氏の容態は漸次良好に赴きつゝあり（北京電報）

◎曹汝霖氏入院
＝前交通總長＝

前交通總長曹汝霖氏は病氣の爲北京日華同仁病院に入院せり（北京電報）

◎吉林學生運動
說諭により解散

山東問題に關し吉林の學生二千餘名集合し商務會及び督軍署に至り示威運動をなせるも官憲の說得により無事解散したり（吉林電報）

◎推進器を
怒濤に折らる
濟州島沖にて

北日本汽船會社の能登呂丸（千八百噸）は客月三十日弓[illegible]を滿載し三池港に向ふ途中烈風に會し航行困難を極め進航中三日朝鮮濟州島沖にて

◇推進器 を怒濤のため挫折され進退全く不可能となりたれば只浪の間に〳〵漂流しつゝありて何時救助を求め得べきや知るべからざる模樣に船長は此附近にありたる漁船を招きてこれに船員一名を乘せ肥前五島大島に上陸せしめ其處より商船會社門司支店に電報したれば同支店よりは直に[illegible]社の魁丸を現場に急航せしめたるが一方能登呂丸は同日

◇鹿兒嶋 より木浦に向ひつゝありたる汽船一丸に救助を乞ひこれに曳かれて十日對州嚴原港に到着し得たるが近く右の魁丸に曳かれて門司に歸來修繕に入る豫定なりと（下關）

◎貴衆兩院の
速記者優遇
奏任官に登用

六日の勅令で貴衆兩院事務局の官制が改正され速記士を兩院各一名宛奏任と爲すこととなつた

▽速記士 は奏任官で今迄技手として判任官に過ぎなかつた速記者に新しい登龍門が開けた譯である元來議會に於ける速記者の待遇の問題は多年の懸案であつて元內閣書記官長林田龜太郎氏等も熱心に速記者優遇を唱導したものであるが每も法制局や大藏省が不同意で實現されず大正四年守衛長奏任問題と共に議會に提出されたが手續上の形式の爲め

▽貴族院 で握り潰され守衛の方に一足お先へ失敬されたと云ふ歴史を持つてゐる一說に衆議院では速記者問題には何時でも妙からず困難を感じてゐるのであるがそれは待遇が薄い爲めに志望者が無いのも大なる原因であるが近來特に年每に議事錄が膨大となつて來るので一層切實に速記者の必要を感ずるに當つて世間一般の速記の利用も

▽非常な 勢ひで增加しつゝあるので供給之に伴なはず爲に兩院では種々の方法を講じて養成に補充に努めて居るが怎うも面白く行かなかつた樣であるが今度は聊か待遇向上の途も拓け政府も其地位を認識した樣であるから今後は速記志望者を刺戟して速記者も增る事であらうと思ふ外國に於ける速記者の待遇を見るとまだ〳〵低いもので

▽英國は 勅任待遇を以てし其俸給も三四年前の事であるが米國は二千百六十弗（四千三百二十圓）獨逸千五百法より五千法を給し佛國三千五百法乃至三千馬克を給して居る狀態で然も外國の速記は日本のそれに比し遙かに容易であるに日本に於て斯く待遇が劣つてゐる事は遺憾である朝鮮に於ける速記界は甚だ貧弱で僅に總督府速記者川口氏が講習所を開設してゐるに過ぎぬ狀態であること

◎富士の大降雪
＝五合目以上は白皚々＝

十二日拂曉より寒氣俄に襲來し富士山に大降雪あり五合目以上は白皚々たる狀態なり（東京特電）

◎傷病兵歸着
遺骨も到着す

西伯利出征軍傷病者六十七名及び遺骨九個は十一日午後二時御用船筑前丸にて門司到着傷病兵は鐵道棧橋より上陸三時三十分小倉師團北方衛戍病院に向ひたり又遺骨は稅關棧橋より揚陸の上大阪町一丁目本願寺說敎場へ送り同夜は本堂へ安置されたるが十二日午前九時小倉師團司令部へ送附の筈なり右に付門司尙武會員愛國婦人會員學生其他の有志は棧橋に出迎ひを爲したり（門司）

◎切手別納郵便
未だ利用されぬ

九日から切手別納郵便の制度が發布施行されたが未だ京城郵便局では何處からも受理しないさうで時々は

◇電話で照會 して來る向きもあるとの事である之は切手別納郵便の趣旨と實施方法が明瞭に知られて居ない關係であらう此の制度は約束郵便に近いもので一時に百通以上の郵便物を出す場合に一々之に切手を貼る手數が省けるから發送には非常に便宜である。約束郵便は切手も貸ふ必要がないので

◇非常に便利 だが一方約束郵便は一箇月分料金を保證金として前納して置かねばならぬ切手別納には此の保證金が要らぬだから定期に多數を發送するものは約束郵便が便利で臨時に多數を發送するものは切手別納郵便が便利であらう

◎薨去せる中洲翁
二松學舍の創設者＝實際的な詩＝二三年前から中風
國分司法部長官談

文學博士三島毅氏の薨去に就いて國分司法部長官は愁然として語る『三島先生は松山に生れた如く云ふが實際の生地は備中淺口郡中島村で

▲庄屋の次男 に生れた人で中洲と云ふ號は其村の名から附せられたものである十歳にして神童と稱ばれ方谷、拙堂等を師として政經學を學び東京昌平黌に遊んで文章を練磨する事久敷く後松山藩に度支として抱へられ維新後上京して法官となられたが明治十年止めて二松學舍を創設せられ漢文學を大學に進級させると云ふ計畫中亡くなられたのは先生としても殘念であらうし六千の

▲同舍卒業生 も遺憾である先生は實に詩を能くせられ寤口を衝いて出ると云ふ風で即座に幾篇でもスラ〳〵と作られた而もそれが極めて平易で實際的であつた例へば一本の鰹節を贈るにも手紙を添へて詩で送られたが如く何物にも應用せられた先生は詩に就て何時もかう云つて居られた詩は志也と云つて志を現はしさへすればいゝので形式を論ずるものでない自分の詩も無論其意味であるから人が如何なる批評を下さうが決して構はないが自分は文章家であるから文章に就て

▲兎角の批判 をせらるゝ事は非常に屈辱を感ずると云つて居られた丈けに一つの文章を作るにも練りに練られたものである而は先生は義理の一說を常に稱へられ嘗て澁澤男が敎へを乞はれた事もある學問と實際は調和して始めて價値があるもので論語と算盤は一致するものであると敎へられた事がある又先生は知己の感に對して厚い人で先生のお世話になつた者が隨分ある此點は先生を知れる者で敬服しない者は無い私は

▲明治十四年 から二年程先生の塾にお世話になつた關係上時々訪問して居たが昨年春の事であつた先生を訪ねると二三年前から中風で口が利けないので石盤に筆談して別れた今から考へるとそれが最後の袂別であつた

◎京城の蠅（中）
危險なのは厠の蠅
京城には十四五種居る

普通厠に出入して産卵し發育する蠅は傳染病毒に最も多く接するものであるから一番危險である內地では普通厠に生ずる

◇蠅の種類 中室內に見らるゝものは綺蠅、姬黑蠅、黑蠅、大家蠅等を主なるものとし京城でも大體に於て其種類は同樣のものであるが其發生數が內地のに比して一層劇甚な點に相違點がある是等の蠅は厠內に入つて人糞を嘗食し茲に卵及び幼蟲を産下するのであるから最も注意を要する厠內から發生する蠅の外尙注意すべきは屋外の人糞に集まる蠅の種類であつて殆んど

◇總ての蠅 は皆此人糞排泄物に見出すことが出來るのであるが臣京城近郊にはどの位の蠅の種類があるかと言ふと少くとも四五種類に亙つてゐる事が判る即ち家蠅、大家蠅、姬家蠅、金蠅、綺蠅、姬黑蠅、サシ蠅、黑家蠅、リベロシア、猩々蠅、グラフオミヤ、タキナコウカ蠅等で其の他採集は出來ても名前の分らぬものも多少ある斯くの如き有樣で大正七年中

◇研究の爲 に採集せられた蠅の數は約二十八萬五千八百を算してゐる即ち京城に於ける結果と內地のとを比べると京城に於ては家蠅に比して他の蠅が非常に多く姬家蠅、金蠅、綺蠅及び姬黑蠅等は其の主なるものである事が分る要するに京城に於ける蠅の特徵とも言ふべきは家蠅以外の蠅が室內にザラに居ることゝ場所の異るに從つて蠅の種類が割合に差異のあることである例へば人家の位置が

◇厩舍に近 いかどうか又は其の人家の職業の如何等に依つてすら著しく蠅の種類が異つて內地では普通家蠅が少いとしても他の蠅も少く從つて被害も僅少であるのが常であるに拘らず京城では家蠅の數は少くとも其れ以外の蠅が案外多數居るといふ樣な例が多いのである一般に本町、櫻井町、延禧洞、社稷洞等には人家內で家蠅以外の蠅を多數に見出すことが出來るのは注目に値すべき點だらうと思はれる

◎慶北の大時化
漁船四隻遭難

慶北慶州郡甘浦灣內に於ては去月二十一日午前より南西の暴風起り午後六時頃より降雨加はり漸次波浪高く午後十二時頃に至り風雨益々猛烈となりたる爲波浪益々激しく碇泊中の漁船多數は晝夜の別なく避難するも遂に翌午前一時頃鎖索を切斷し海岸に吹付けられたるが漁船四隻顚覆粉碎し遂に死者一名行方不明一名を出し船體其他に於て一萬七百圓の損害を蒙れりと（大邱）

◎鴨綠江減水
浸水家屋五百

今回安東縣地方に於ける霖雨は近年未曾有の大出水なりしが木材の流失、柞蠶繭の浸潤其他の被害少からざる見込にて安東警察署に於ては目下極力調査中なるが十一日午後十一時頃鴨綠江の增水最高十三尺を示し刻々危險狀態を示したるも其後漸次減水しつゝあり浸水家屋は支那人四百四十戶、日本人四十三戶、朝鮮人一八戶に達したるも人畜の損害はなかりし由

◎淨土宗御忌會　十四日より十六日まで京城本町三丁目開敎院に於て宗祖圓光大師の御忌法要を修し每日午後一時及び午後八時說敎[illegible]學長[illegible]村尾[illegible]の說話ある由

◇蜃氣樓の如き
奇雲

夕刊所報の京城に於ける奇雲を本社樓上より撮影したるもの、此奇雲は十三日午前十一時四十分頃より日の暮るゝまで同樣なる現象を呈したるが、寫眞にある通り即ち北漢山の背後に海の如く橫に一線を畫し其上部地上二三千米突の高空に白雲の捲起せるは奇なる現象といふべし。

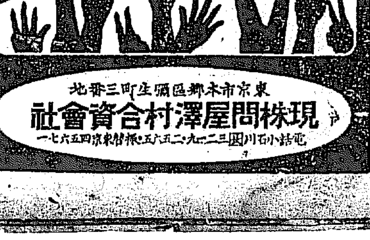
利益莫大の副業
最近家庭副業として鶉の流行は益々猛烈で日一日と地方に擴つて行く有益は大したものです夫は小人數でも容易に飼ふ事が出來非常に趣味に富んで居る
實益が多いから最早多數の鶉成金が出來て居るのが事實です

當園發行　實用　鶉飼方（十版賣切　十一版發行）
を御覽になれば日々の飼方多産法育雛法取引方資本金鶉舍實際談等能く解ります　定價送料共金四拾七錢　切手代用一割增價格表上ます
東京小石川區林町一〇　橋本養鶉園　振替東京四一四二九番

花の美人が
膽を寒からしむる放業
大冒險大活劇　死の渦卷
二妙刀術　宮本武勇傳
壯快無比の大立廻り
新派悲劇　武人の華
妙技驚神　浪花曲提琴連鎖
連日滿員
大觀樂　黃金舘

謹告
今般弊商會儀明治鑛業株式會社安州炭販賣ヲ特約候ニ就テハ卸小賣共精々勉强販賣可仕候間撫順炭同樣不拘多少御用命ノ程奉願上候
京城　三國商會　電話 長九〇〇番 長三〇〇二番 長二三四五番 一八〇九番 二五八番
京城　西村商會　電話 九二〇番 長三〇三〇番
平壤　平松商會　電話 長一六一番 七五三番
元山　小泉商會　電話四五一番
追而各地方ハ從來ノ撫順炭販賣代理店ニ於テ取扱可申候ニ付便宜最寄ヘ御注文願上候

投資の株　絶好機
金儲け秘法　吾人の生活は世界的生存競爭に移れり世の敗者となり歎くものありや。一身一家の安固を期せざるもの世にありや。茲に於て當店は三大貨殖法を提供し買か賣か將に來らんとする絶好機を逸さず大小資本を敏活に運用し堅實に貨殖の途を開かんとす。當店主永年苦心案出の貨殖秘法を見逃して他に確實なる貨殖の方法なし株式投資の運用を誤らず確實なる指導に一任し責任ある株式貨殖の興味を知られよ。別に責任保證付現株分割販賣をも開始し一定の小資にて有利の現株を一定の損害を負擔し二株以上保證付分割販賣す賣か買か再び來ぬ此機を逸すな
申込五月廿五日限り
現物部信託部金融部
（秘法書送呈す要郵券三錢）



東京市本鄕區彌生町三番地
現株問屋澤村合資會社
電話小石川三一二二・九二・二五六五・振替東京四五六七一

人參ニ優ル强壯劑
いんやうくわくえきす
淫羊藿エキス
通稱三枝九葉草エキス
主効　神經衰弱、胃腸病、腦病、ヒステリー、貧血症、生殖器病、老衰、ヒポコンデリー、腎臟病、リウマチス、精力減退
適應症　一、思考判斷及び記憶力減退　二、讀書計算の疲勞を癒す　三、筋骨の疲勞を強し又疲勞を恢復す　四、産前産後及病後の衰弱　五、血の道病　六、子なき人に良し　七、貧血症　八、手足冷の治療　九、陰萎遺精及子宮病に良し
定價
全國一手販賣　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番
京城特約店　山北島支店　岸天佑堂

みだれ咲き

第二十七回 島山碧波作 森田久講

運轉手の牧野は、脚部を掬つた小間使のお春が攫ご倒れるさ、其上へ蔽ひ掛つて操子さ初江を逃がしてしまつた、けれごも自分の蔽ひ掛つた時、力の籠つた腕先でお春の脾腹を強く打つた爲め、今しも抱起さうさしたお春が悶絶して居るのを知り。

『あゝ大變な事をしてしまつた』

今更悔いても詮なき事であるが彼れは虚空を掴んだまゝ悶絶して居るお春を何度も呼んで見た、斯うなつたら執事を始め邸内の者へ知れても構はぬさ思ひ大きな聲を出して其の知覺を戻さうさした

『ウーム……』

暫くしてお春が双眼を細く開くさ初めて安堵の思ひをした牧野はニッコリ笑つて。

『お春さん、氣が附いたかね』

『ね、……』

お春は牧野の面を冷やかに眺めたさうして四邊りを見廻して居たが。

『牧野さん、いづれお禮をしますわ』お春は斯う云つて物置小屋から飛び出さうさした。

『待つて呉れお春さん』

牧野は慌てお春の片袖を捉へた息を弾ませ乍ら母屋へ行かうさする相手を引留め。

『君は此物置の中に誰か居るなど云つて居たが、一體誰が居たねイヤサ僕の監理に屬し居る此小屋の中が怪しかつたら片ッ端から探して呉れ』

『ホヽヽヽ』

お春は薄氣味悪い笑みを洩らし

『牧野さん私は番町樣からお電話が掛つたからお嬢さんをお迎へに來たんだが、私を氣絶さして逃がすのも無理は無いね』

『怪しからん事を云つては困るよお嬢さんには今朝庭で一寸お目に掛つたばかりだ』

『あら左樣ですか、夫れなら左樣として置けば宜いでせう、私は奥樣が朝鮮からお歸りになつたらあつた丈けの事を申し上げれば夫れで宜いのよ』

彼の女は奥歯に物の挾まつたやうな事を云つて物置きを出やうさした。

『あつた丈けの事……は？』

牧野は今朝庭で云つたやうな立派な事は口にしなかつた。

『牧野さん、お惚けなさるなよ、私はお前さんが此處へ先の奥さんを運れ込んだのも、お嬢さんにそれを知らせて密會させたこともチャンと知つて居るわ』

『ねッ……』

牧野は令嬢ばかりか、子爵の前夫人のことまでお春が知つて居たには、驚からず驚いて二の句が出なかつた。

『牧野さん、貴郎が前の奥さんに御贔屓を盡すのも、私が今の奥樣に御忠義を盡くすのも、詰まり自分達のお世話になるお方に御恩返しが仕度いからでせう』

誰か獨り合點か、お春の口にすることは判つたやうで少しも要領を得無かつた。

『お春さん、君は何か見違へをしてそんな事を云ふのだ、此處で今の奥樣ご先の奥樣がお逢いになつたなぞこ云ふことが御前のお耳へでも入らうものなら、それこそ一大事だから、どうぞ左樣云ふことは誰れにも云はぬやうにして呉れ』

『夫れではお前さんこお嬢樣が密會をして居たんですね』

『馬鹿なことを云つては困るよ、兎に角僕がお頼みだからお前さん一人の胸に疊んで何も云はぬやうにして呉れないか』

子爵夫妻ばかりでは無い、執事の耳へ入つても容易ならぬ事件が起る、牧野は夫れを顧慮してお春の前に輕く頭を下げた。

『男の貴郎が頼むこ仰しやるなら知らぬ振りをしませう、其の代りに私の頼みも聽いて下さるでせうね』

お春は双の眼に媚を含ませながら牧野の傍へ寄り添つた、其の時にツカ〳〵こ入つて來た執事の松田は。

『フ……不義者ッ……』こ叫んで二人の肩先きをムンズこ掴んだ。

◇主婦の樂しみ 茄子の鉢作り

◆鉢は今戸燒が適當 ◆小人數の家庭の園藝

樹々の梢の緑の衣につゝまれて苗の聲が長閑に聞ゐて來た、茄子胡瓜隠元朝顔何れも今が植時である其中

◇家庭向 こして誰にも栽培の出來るのは茄子である專門家の栽培では年々異つた土地を要するため容易でないが、樂み半分主婦が手を下すには

◇鉢作り も出來るから重寶である鉢は徑八寸位の今戸燒が適當で一鉢に一本宛卅鉢も仕立つれば小人數の家庭では煮たり漬けたり稀す食膳に上す事が出來る但し

◇病蟲害 が多いので苗を植付る際には石灰、木灰、硫黄などを一掴りづゝ與へる必要がある用土は能く粉碎して堆肥、廐肥などを混和し追肥のいらぬほご肥沃にして植付るそして窒素燐酸加里の

◇三要素 こも極めて大切な關係を有し窒素肥料は風味を良くし燐酸加里は病氣に抵抗する力を増すこ云はれてる又灰は病害豫防を兼た必要の肥料であり油粕も色ご味を良くする効がある硫酸、燐酸カリは肥料こして酸化マンガンの薄めた溶液を二三回施せば實が増す兎に角

◇植付後 十日乃至二週を經れば油粕其他薄めた肥料を與へ其後二週間位過ぎて二度目の追肥を施せば七八月頃には紫紺色の實が生る

日報柳壇

剣花坊選

笑はれる

西郷も初手は田舍で笑はれる　花石

逃げながら威張つてる笑はれる　同

笑はれる中に韓信一度くゞり　泣坊

笑はれる男ごつさり貯めてゐる　同

笑はれた顔で見返す泉岳寺　紫流

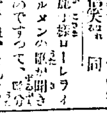
笑はれる男は馬鹿を笑はれる　同

笑はれた藩行燈灯が消え　多美郎

笑はれて歌留多に負けて顔を拭き　柳蛙

冷飯にしては早いと笑はれる　同

恥知らずめがと韓信笑はれる　十の字



[illegible]

◎支那財界ミ英

（本市通信）

係ありし者二十餘名を招き中外商[illegible]

右獨逸租界倶樂部に設けられたる中外商會聯合會は英米領事等[illegible]

意見を有する者は該會に報告して其裁斷を仰ぐ等の便宜を有す

▲向京津間に於て從來於て日貨排斥を起さしむるに便せを來し其一方が[illegible]米國側こ提携して好機こし大に支那人の對米[illegible]らず財政部より[illegible]を引出すべき見込確立したりと（北京）

第三十一回 新學期

何人も中學校に入らずして容易に中學校卒業の同樣學力を得る懇切無比の中學講義録を看よ

大日本國民中學會

入會の絶好機來る！新入會者既に六萬人に達せり!! ◎前途有爲の青年は速に來れ

講義見本申込次第無料進呈

會長 正三位 尾崎行雄

學監 文學博士 遠藤隆吉　理學博士 山内繁雄

學事 前文部大臣 岡田良平　文學博士 三宅雄二郎　法學博士 浮田和民

顧問 法學博士 和田垣謙三　農學博士 新渡戸稲造　法學博士 本多精一

創立第十七週年第卅一回新學期開講記念こして此際至急入會者には入會金全免 參考書進呈 會費免除等 大特典の外 奬學金を贈呈す至急申込あれ

東京神田 駿河臺 電話神田 三三〇〇番 三三〇三番 三〇〇四番 大日本國民中學會

りん病 根切新劑

獨逸チスペンサリー香木藥劑師創製の新藥にして服藥後僅か五分にして藥効を奏す油も責任なき藥品と異ひ胃腸を害せず不快の念を與へず數日にして淋菌を撲滅し全治すべし（説明書希望者は二錢切手送れ）

◎定價七十錢二圓送料十錢

東京南品川 賣物横町 萬里堂藥局 振替東京四五三八

質 大口（近口）黄金町長谷川町入口 電話二九一六番 田村質店 商品擔保便利取扱

お顔の脂取り

お顔の艶出し

お顔の荒止め

に特效ある

クラブ洗粉本店謹製の

クラブ乳液

特色

此のクラブ乳液は純植物性の最新式美身液で類似品の如くベトベトせずサラッこして誠に附心地好く之を脱脂綿に含ませて毎日數回お顔をお拭きになればお顔の脂を取り艶を出し荒を止めるに特効がありますから御婦人は申すに及ばず近來紳士間にも盛んに賞用されて居ります（お化粧下こしても理想の良品でございます）

香晶は香水の結晶ですから

芳香の永く保つのは當然です

定價金二十錢

各地小間物化粧品店藥店雜貨店にあり

發賣元 大阪道修町 東京本町 藤澤友吉商店